

平成28年度東備西播定住自立圏構想推進事業「民間イベント等事業推進支援金交付決定事業一覧」

受付番号	活動事業名	事業概要
	団体名	
1	第5回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会	11月に千種川河川敷において開催するターゲットバードゴルフ大会を通じ、3市町の交流を図るとともに、生涯スポーツとして健康づくりにも寄与します。
	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	
2	忠臣蔵交流囲碁大会及び子ども囲碁教室の開催	3市町の囲碁愛好家が連携し、世代間交流の場として12月に赤穂市文化会館において忠臣蔵交流囲碁大会を開催し、毎月1回、赤穂楽基会囲碁サロンにおいて月例ふれあい囲碁大会を開催するとともに、囲碁を次世代に伝承するため、子ども囲碁教室を開催します。
	忠臣蔵交流楽基会	
3	戦国武将よろいカブト交流事業2016	圏域内の歴史資源を活かした文化交流を図るため、赤松円心ゆかりの地らしく、親子などで手づくりのよろいカブトを作成し、11月の「白旗城まつり」12月の「赤穂義士祭」などにおいて行列を披露します。
	赤松手作り鎧・兜の会	
4	東備西播定住自立圏城市町 第7回親善ゲートボール大会	ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に、9月に赤穂城南緑地公園陸上競技場でゲートボール大会を開催します。
	東備西播定住自立圏城市町ゲートボール協議会	
5	有年の里1日美術館とコンサート	東有年堤防等で花壇等の世話を行い、春夏秋冬、花が咲き乱れる美しい有年を近隣地域に発信すべく、9月に1日美術館とコンサートを開催します。
	有年の里花いっぱいになあれの会	
6	赤穂で街コン！ ハロウィンパーティー	10月に赤穂市内飲食店舗において交流事業を実施することで、若年男女の出会いの場を提供し、圏域内への定住や地域の活性化を促進します。
	赤穂街コン実行委員会	
7	「三石写真美術館」「灯りの街」「三石駅125周年記念事業」	既存事業の「三石写真美術館」「灯りの街」とともに、三石駅の築125周年を記念して昔の写真を展示する等し、圏域内外の住民交流に活かし、賑わいの創出、相互理解を深めます。
	Mプロジェクト協議会	
8	幼児から高齢者までサッカーを通じた健康づくり、仲間づくり及び地域づくりの推進	スポーツを通じ世代、地域をこえた交流を図るため、3市町の小学生と高校生、社会人のサッカー交流イベント及び中学生及び社会人を対象とした地域交流サッカー大会を開催します。
	エンジョイサッカー実行委員会	
9	AKBカップミニバスケットボール大会	3市町の小学生と住民のスポーツを通じた交流を目的に、1月に赤穂市民総合体育館でミニバスケットボール大会を実施します。
	赤穂市バスケットボール協会	
10 新規	プレーパーク赤穂	赤穂城南緑地公園で年8回開催し、世代を超えた地域交流の場を作り、また、「赤穂・備前・上郡の遊び場」のパンフレットを作成し、子育ての環境の良さをPRし、子育て世代の移住促進を図ります。(新規)
	赤穂市地域活動連絡協議会	
11 新規	赤穂市、上郡町、備前市グラウンドゴルフ交歓大会	12月に備前市吉永町B&G海洋センターグラウンドで開催する大会を通じ、2市1町の連帯感の醸成と地域の活性化につなげます。また、スポーツを推進して会員ならびに住民の絆の強化と健康寿命の延伸に意を用い、生涯スポーツの普及に努めます。(新規)
	備前市グラウンド・ゴルフ連盟	
12 新規	片上古道アート散歩	10月に備前市片上商店街周辺で約40件の現代アート作品を展示する等し、商店街の賑わいを取り戻すとともに、2市1町が協力し合う事で、行政レベルだけでなく住民レベルでの一体感が生まれます。(新規)
	片上・炎とアートの街プロジェクト委員会	
13	第7回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進交流中学軟式野球大会	3市町のスポーツ交流を目的に、上郡町1中学校、赤穂市5中学校、備前市5中学校の11チームにより、9月に赤穂城南緑地公園野球場及び上郡町スポーツセンター野球場において軟式野球大会を開催します。
	赤穂軟式野球協会	
14 新規	終戦71年記念 ～戦争71年(無いネン)そして平和72年(何ネン)～ 特集展示「村上しま子戦時人形展ーしま子の想い」	7月から9月にかけて旧坂越浦会所で村上しま子戦時人形を展示し、今ある平和、豊かな暮らし等を感じてもらい、圏域内外の住民の交流促進、まちの賑わい、地域文化の創出につなげます。(新規)
	地域文化再発見実行委員会	
15 新規	史跡探訪会(圏域秦氏関係遺跡を訪ね歩く)	11月に史跡探訪会を開催し、参加者はもとより秦氏関係ゆかりの遺跡のある圏域住民との情報交換をはじめ、圏域内の賑わい、地域起こしにもつなげます。(新規)
	東備西播定住自立圏史跡探訪会	
16	交流テニス大会	3市町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に、7月に赤穂海浜公園テニスコートでダブルステニス大会を実施します。
	赤穂市テニス協会	
17 新規	上郡駅伝競走小学生大会	1月に開催する大会内で「定住自立圏の部」を設け、定住自立圏市町よりの参加者増が見込め、地域の競技普及・振興、競技力向上に寄与します。(新規)
	赤穂郡陸上競技協会	
18	上郡ダンスフェスティバル ～K・D・F～	8月に、上郡町B&Gスポーツセンターサブグラウンドにおいて、近隣のダンスチームによるヒップホップダンスの披露等と、農作物や伝統芸能などの地域資源をPRするイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 円心	

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	活動名	第5回赤穂市備前市上郡町定住自立圏交流ターゲットバードゴルフ大会
-----	------------------	-----	----------------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 千種川河川敷ターゲットバードゴルフ場	② 実施期間 自 平成 28 年 11 月 3 日 至 平成 28 年 11 月 3 日
③ 実施体制 ・団体構成員 28 名 ・一般参加者 24 名 ・ボランティア 2 名 ・ 名 ・ 名 計 54 名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
1月29日 備前市、上郡町に出向き 大会日程の調整及び スポーツフェスティバルでのデモンストレーションの実施日時 会場の確認をした (満重課長同伴)	
4月28日 大会運営等打ち合わせ (赤穂市スポーツ推進課)	
6月4日 大会運営等打ち合わせ (赤穂市スポーツ推進課)	
7月9日 大会運営等打ち合わせ (赤穂市スポーツ推進課)	
8月4日 大会運営等打ち合わせ (赤穂市スポーツ推進課)	
10月10日 備前市スポーツフェスティバル会場で デモンストレーション実施	
11月28日 大会運営等打ち合わせ (赤穂市スポーツ推進課)	
10月31日 運営委員及び審判員打ち合わせ	
11月1日 協会員で コース草刈り	
11月2日 会場準備	
11月3日 大会実施	

2 事業実施の成果と今後の課題

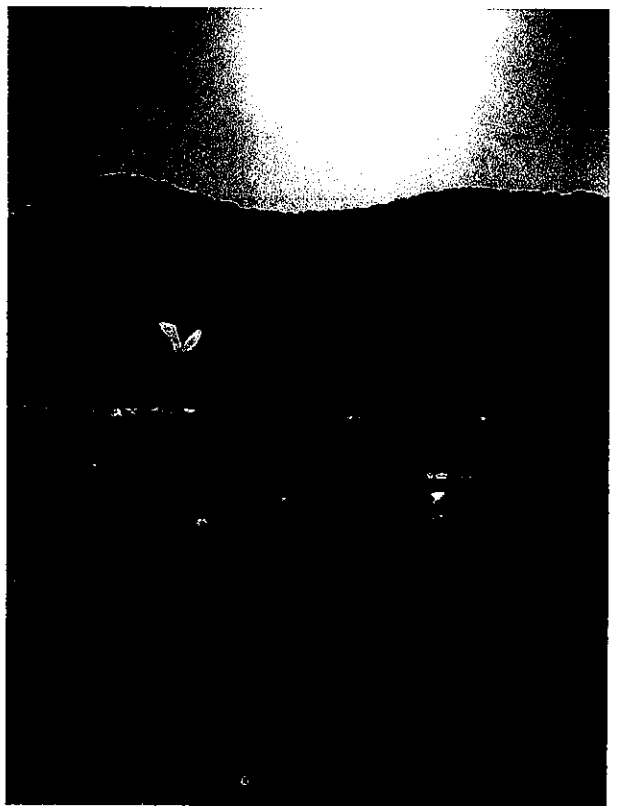
① 事業実施の成果

二市一町全地域から参加のもと 天候にも恵まれ 和気藹々と ターゲットバードゴルフのプレーを通じて 親睦と交流を図ることが出来た。

② 今後の課題

備前市、上郡町との連携について

備前市、上郡町には 専用のターゲットバードゴルフコースが無い
ため 赤穂市千種川河川敷コースを 積極的に開放し 大会のみならず 日常の練習等で 交流を図るとともに ターゲットバードゴルフの 面白みを 体験してもらえる様 努力したい。







(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
定住自立圏支給交付金	175,000円	審判員謝礼	54,000円
参加料	25,000円	審判員昼食賄	16,200円
		保険代	1,035円
		デモンストレーション 経費	30,600円
		消耗品費	28,080円
		賞品代	70,085円
合 計	200,000円	合 計	200,000円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	忠臣蔵交流楽碁会	活動名	忠臣蔵交流囲碁大会及び こども囲碁教室の開催
-----	----------	-----	---------------------------

1 事業の実施内容

<p>① 実施場所 (地域)</p> <p><u>忠臣蔵交流囲碁大会</u></p> <p>予選大会 赤穂市文化会館 小ホール、展示室 決勝大会 赤穂市文化会館 展示室</p> <p><u>こども囲碁教室</u></p> <p>赤穂楽碁会囲碁サロン及び赤穂市中央公民館</p>	<p>② 実施期間 (開催準備期間を含む)</p> <p><u>忠臣蔵交流囲碁大会</u></p> <p>平成 28 年 5 月 1 日より準備に着手 囲碁大会 平成 28 年 12 月 4 日開催</p> <p><u>こども囲碁教室</u></p> <p>自 平成 28 年 5 月 1 日 至 平成 29 年 2 月 5 日</p>
--	--

③ 実施体制

<p><u>忠臣蔵交流囲碁大会</u> 実行委員 24 名、他 15 名 (傘踊り、ボランティア)</p>
<p><u>こども囲碁教室</u> 講師 11 名</p>

④ 事業実績

1) 忠臣蔵交流囲碁大会

平成 28 年 5 月、赤穂市、上郡町、備前市より大会実行委員 24 名を選出し、2 市 1 町の共同推進体制と役割分担を決め準備活動を開始した。

12 月 4 日の大会参加者は A クラス (5 段以上) 34 名、B クラス (2 段～4 段) 70 名、C クラス (初段, 1 級～4 級) 56 名、D クラス (5 級以下) 29 名 合計 189 名であった。

当大会の参加募集案内が NHK の日曜囲碁番組で紹介され知名度も上がり、西は長崎県/東は千葉県からの参加があり、参加者の地域的広がりが見られ、今後観光を兼ねた参加者の増加が期待できる。年齢的にも上は 90 歳、下は幼稚園児まで老若男女が終日囲碁対局を楽しんだ。こどもの参加は 24 名 (うち有段者 4 名) で、特筆すべきは、玉作乙香さん (小学 4 年、4 段、上郡町) が B クラスで優勝し今後の活躍が楽しみである。

また関西棋院の新垣九段、林六段に審判と指導対局をお願いし、参加者から大変好評であった。

2) こども囲碁教室 (次世代のこどもと父兄およびシルバー世代へ囲碁入門講座開催)

① こども教室受講生募集活動

昨年度受講者に継続受講案内ハガキ発送、28 年度新規生徒募集広告を 4 月に赤穂民報に掲載

② こども教室受講申込生徒数 20 名

③ こども教室囲碁講座

平成 28 年 6 月 26 日～平成 29 年 2 月 5 日 毎週日曜日 10 時～11 時 30 分 赤穂市中央公民館及び赤穂楽碁会囲碁サロンにて開催

園児及び低学年は、父兄も一緒に受講をお願いしている

- ・入門クラスは 囲碁の基本ルールを理解した後、9 路、19 路盤での実戦対局で指導
- ・初級クラスは 囲碁の基本手筋、定石、布石についての講座と実戦対局指導をした。

④ 土曜夜店「親子ふれあい囲碁あそび」

次世代のこどもに囲碁の面白さを PR するために、花岳寺通り商店街の土曜夜店に参加し、夕方 6 時より楽碁会囲碁サロンを開放し、囲碁を知らない子に、碁石を使ったゲームで楽しんでもらい、囲碁に興味を持った子には、こども囲碁教室への参加を勧誘した。

2 事業実施の成果

事業実施の成果

日本の伝統文化である囲碁を通じて地域間交流、世代間交流を活発にし、人口減少が進む東備西播地区の活性化を図るために、近隣の2市1町(赤穂市、備前市、上郡町)が中心となって、他地域にも呼掛け活力ある地域作りに、貢献することを目標として活動している。

1) 忠臣蔵交流囲碁大会 (添付書類3-1) 参照

- ・大会開催も七回を重ね、またNHK日曜囲碁番組(囲碁フォーカス)での紹介もあり、囲碁愛好家の間では西日本では有数の大会としての知名度も上がり、多数の問合せの電話が寄せられた。
- ・大会開催に当たっては40社を超える地元企業、商店、旅館、漁業組合から協賛頂き、参加賞、入賞賞品、他に利用させて頂き、参加者に大変喜ばれた。

なお協賛頂いた会社名は、賞品目録に記載し宣伝をさせて頂いた。(添付書類3-3)

2) こども&シルバー囲碁教室 (添付書類3-2) 参照

- ・こども囲碁教室は2市1町以外の相生、たつの、姫路、加古川、明石などから参加問合せや見学があった。
- ・囲碁教室を始めて9年目、未だに囲碁を教えることの難しさや、壁に直面している日々ですが、教えた子供も100人を超え、やっとプロを目指すレベルの子も出てきてきた。
- ・囲碁は子供から年寄りまで、誰でも生涯楽しめるゲームであり、現代社会に希薄になりつつある年代を越えたコミュニケーションと地域社会での交流を楽しめるものだと信じて、囲碁の面白さを伝承して行きたい。

第七回忠臣蔵交流囲碁大会支出明細

囲碁大会&こども教室		予算		実算		備考	
費目	使途内容	金額(円)	使途内容	金額(円)		領収書No	
謝金	事業協力謝礼	20,000	大石神社、傘踊り	20,000	大石神社、傘踊り	1-1, 1-2	
	こども教室講師謝金	100,000	子供教室講師謝金	142,400	講師謝金(講師10名) 延べ178回x¥800	1-3~1-12	
	(小計)	120,000		162,400			
事務用品	消耗品(ホルダー、シール、封筒他)	10,000	紙袋	1,188	ダイソー	3-1	
			ハガキ用紙1	324	ダイソー	3-2	
			布テープ	345	アグロ	3-3	
			ハガキ用紙2	324	ダイソー	3-4	
			写真用紙	1,026	エディオン	3-5	
	こども教室教材	10,000	囲碁入門テキスト	3,912	関西棋院	3-6	
			囲碁トレーニング	7,560	日本棋院(赤穂書房)	3-7	
	印刷インク費用	10,000	パソコンインク	20,358	エディオン	3-8, 3-9	
	囲碁用品	10,000	対局時計	7,020	Amazon	3-10	
	(小計)	40,000		42,057			
通信費	事務連絡用	30,000	募集案内ハガキ1	6,240	往復ハガキ、ハガキ	4-1	
			募集案内ハガキ2	7,280	往復ハガキ、ハガキ	4-2	
	(小計)	30,000		13,520			
会場費	会場借費用	80,000	大会会場借費用	66,300	赤穂市文化会館(小ホール、展示室)	5-1	
			会場超過時間使用料	10,640		5-2	
	会場付備設備		会場付備設備使用料	6,048	赤穂市文化会館	5-3	
	対局設備借費用(運搬費含)	75,000	碁盤、碁石 100セット	59,000	関西棋院(碁盤、碁石、時計、運搬費)	5-4	
			対局時計50セット、運賃				
	会場設営費	20,000	看板ポスター、組合わせ表他	20,000	藤友建設設計事務所	5-5	
	"	5,000	お花	5,400	たなべ花店	5-6	
	(小計)	180,000		167,388			
委託費	審判(2名)	100,000	審判委託(2名)	80,000	旅費交通費を含む	6-1, 6-2	
			審判宿泊費	9,200		6-3	
			指導対局旅費	20,000		6-4, 6-5	
	(小計)	100,000		109,200			
	補助対象費目合計	470,000		494,565			
その他	屋敷費	70,000	屋敷費(予選)	73,405	主婦の店(236食x¥280)x消費税	9-1	
補助	決勝夕食費	20,000	夕食費(決勝)	18,500	惣菜四七(37食x¥500)消費税込	9-2	
非対象	会議費	20,000	大会打上1	4,590	寒川商店	9-3	
			大会打上2	5,500	寒川商店	9-4	
	謝礼他	10,000	協賛御礼1	1,458	備前焼き	9-6	
			協賛御礼2	1,458	備前焼き	9-7	
			協賛御礼3	2,586	備前焼き	9-8	
	次年度繰越金	5,000		1,676			
	補助非対象費目合計	125,000		109,173			
合計	事業総合計	595,000		603,738			

1. 教室の実施期間

平成 28 年 6 月 21 日 ~ 平成 29 年 2 月 5 日 毎週日曜日午前 10:00~11:30 延べ 30 回開催

2. 教室会場：赤穂市民会館

3. 受講者

小中学生 12 名、父兄及び大人 8 名

5. クラス編成

入門クラス 12 名、初級クラス 8 名 合計 20 名

4. 指導目標 囲碁の習得を通じて、右脳の健全な発達を促し、「考えて行動する落ち着いたこども」、

「負ける悔しさを経験した辛抱強い、キレないこども」を育てる。

日本の伝統文化である囲碁を、入門・初級 2 クラスに分け囲碁を打つ楽しさを伝える。

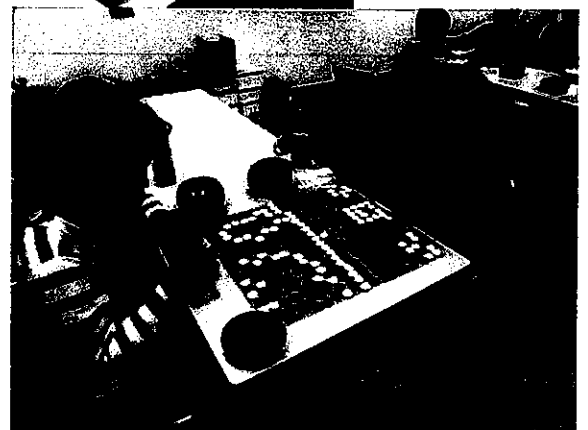
入門クラス：初心者対象、囲碁のルールを理解し 19 路盤で打てるレベルになるまで指導

初級クラス：ある程度囲碁を打てるこどもを対象に、上級レベルを目指して指導

5. 指導実績

カリキュラム	(2) 指導内容		(3) 回数	(4) 日程
	入門クラス	初級クラス		
○ 開講式	父兄同伴 教室開催の趣旨、囲碁の生い立ち、対局マナーとエチケット他囲碁に関する話題		1	平成 28 年 6 月 第 3 日曜
② 講座と 実戦 指導	石をとる基本ルール 9 路盤での石取りゲーム 石を取る手筋の基礎	石を取る手筋、地所のとり方 石の攻め合いと布石について 序盤の戦い方	9	6 月 第 4 日曜 ~ 8 月 第 4 日曜
	石の連絡と切断、石の死活 地所のとり方、13 路盤の打ち方と実戦対局	中盤の戦い方 終盤の戦い方	9	9 月 第 1 日曜 ~ 10 月 第 4 日曜
	19 路盤の打ち方の基礎、 攻め合いとコウ、置碁の基本定石と序盤の打ち方、実戦対局	布石作戦 基本定石 石の形と急所	10	11 月 第 1 日曜 ~平成 29 年 2 月 第 1 日曜
③ 実戦指導	講座期間終了後も、毎週日曜日に引続き受講者に実戦対局指導を行う予定		10	平成 29 年 2 月~5 月
④ 囲碁大会	忠臣蔵交流囲碁大会にてチビっ子大会(Dクラス大会)開催		1	平成 28 年 12 月 4 日

6. 開催状況 (スナップ写真)



添付書類 イベント等事業実績報告

団体名	赤松手づくり鎧. 兜の会	活動名	戦国武将よろいカブト交流事業2016
-----	--------------	-----	--------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 町立赤松公民館・旧岩木幼稚園他	② 実施期間 自 平成28年5月7日 至 平成28年12月14日
③ 実施体制 団体構成員 24名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業)	
5月 7日 (土) 講座開講式 説明会型取り	
14日 (土) 兜 (型紙パーツの切り出し)	
24日 (火) 兜 (鉢づくり)	
6月 4日 (土) 兜 (布補強ニス及ペンキ)	
11日 (土) 兜 (飾り布張り付け)	
28日 (火) 兜 (組立)	
7月 2日 (土) 鎧 (胴組立)	
9日 (土) 鎧 (胴布補強)	
26日 (火) 鎧 (胴布補強ニス・ペンキ)	
8月 6日 (土) 鎧 (胴飾り布張り付け)	
13日 (土) 鎧 (胴組立)	
23日 (火) 袖づくり	
9月 3日 (土) 草づくり	
10日 (土) 袖・草づくり (布補強ニス・ペンキ)	
27日 (火) 袖・草づくり (飾り布張り付け)	
10月 1日 (土) 紐通し	
8日 (土) 草づくりと胴の組み合わせ	
11月12日 (土) 閉講式	
⑤ イベント参加報告	
4月29日 (金) 西播磨ふるさと特産館GW特別イベント出展	
9月13日 (土) 上郡小学校4年生着付け体験	
10月 3日 (木) 上郡幼稚園着付け体験	
16日 (日) 姫路市置塩城まつり参加 (夢前町)	
28日 (金) ~31 (月) 備前片上古道アート散歩出展	
29日 (土) NHK 新兵庫史を歩く参加	

30日(日) 宍粟市長水城まつり参加
11月13日(日) 上郡町商工会まつり参加
23日(水) 第23回 白旗城まつり参加(備前市・夢前町・山崎町)
12月14日(水) 第113回赤穂義士祭パレード参加(赤穂市)

上郡高校校外授業
8月から10月
3年生12名が甲冑1体制作し白旗城まつり参加していただきました。

2 事業実施の成果と今後の課題

- ① 事業実施の成果
- ・手づくり鎧・兜を通じて、鎧武者の勢揃いが実現し、それぞれの歴史文化交流ができたと思います。
 - ・手づくり鎧・かぶとは新たな地域の財産とし、地域全体の親睦を深めることができました。
 - ・東備西播定住自立圏構想がめざす、備前市片上地区には、かつて「片上城まつり」の開催にむけ島根県安来市「鎧かぶと教室保存会」の指導で厚紙の鎧かぶとを製作した経緯と人派がありました。そこで2市1町の資源を生かした文化交流の推進につながることができ、備前市との鎧・兜の交流で技術的な交流ができた。
 - ・上郡高等学校の「社会人教育基礎Ⅲ事業」による鎧・かぶとづくり教室の指導に教室の教室生が講師となりまた各イベントにも高校生が武者姿で参加し交流が図れました。
 - ・10月28日～31日備前片上古道アート散歩出展(武者行列は雨で中止)
 - ・12月14日(水)第113回赤穂義士祭パレード参加(赤穂市)(71名)
子供武将には、赤穂幼稚園児・小学校の児童が参加してくださいました。また園児の保護者も武将に変身して参加してくださいました。
- ② 今後の課題
- ・鎧・かぶとを地域の活性化にいかにかかしていかかが課題である。

実施事業の写真



写真のコメント
 12月14日
 「113回
 赤穂義士祭」
 赤穂市の小学生が参加していただきました。



4 参考資料を自由に添付してください。

実施事業の写真



写真のコメント
 11月23日
 「白旗城まつり」
 姫路市
 「夢前鎧づくり」



写真のコメント
 11月23日
 「白旗城まつり」
 姫路市
 「夢前鎧づくり」



12月14日
 「113回
 赤穂義士祭」

4 参考資料を自由に添付してください。

実施事業の写真



写真のコメント
 9月13日
 「上郡小学校4年生
 ふれあい教室」



11月23日
 「白旗城まつり」
 備中富田松山城



11月23日
 「白旗城まつり」
 備中富田松山城
 備前市市長挨拶

4 参考資料を自由に添付してください。

平成28年度 東備西播定住自立圏民間イベント事業会計報告

収 入

支援金交付決定額	183,000円
合 計	183,000円

支 出

(円)

月・日	内 容	金 額	支払先	領収NO
5月16日	金蘭反物 @5000×3×8%	16,200	仏壇松島	1
5月18日	ラッカー 699	699	ナフコ	2
5月19日	丸紐11、988 振込手数料540	12,528	中戸川	3
5月26日	鍍びつ材料 (丸釘262円シナベリア8, 164円)	8,426	ダイキ	4
5月27日	鍍びつ材料(ハトメ362円シナベニア4, 082円)	4,444	ダイキ	5
6月2日	鍍びつ材料(スプレー@818×3)	2,454	ナフコ	6
6月16日	ハトメ(@357×4)	1,428	クラブワーク	7
7月7日	鍍製作ボール紙部品代(40, 500 振込手数料756)	41,256	出雲尼子を興す会	8
7月21日	威し紐9,720 5,562 振込手数料540	15,822	中戸川	9
7月31日	カシメ他	1,120	アークオアシス	10
8月5日	厚紙	18,900	ヤマミチ印刷	11
8月8日	抜け止めコンセント	1,490	ナフコ	12
8月30日	金蘭反物	58,800	仏壇松島	13
9月9日	ツヤ出しニス他	2,606	ダイキ	14
9月10日	真中ハトメ代金	11,340	有限会社 横山	15
9月15日	杉板4面	704	ナフコ	16
9月29日	衣装縫製材料	5,554	トーカイ	17
10月2日	ツヤ出しニス1,111 ボンド@375×4=1,500 衣装ケース5,120	7,731	ナフコ	18
10月3日	衣装縫製布@1,300×8	10,400	おおとり	19
	合 計	221,902	/	

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	東備西播定住自立圏城市町ゲートボール協議会	活動名	東備西播定住自立圏城市町第7回親善ゲートボール大会
-----	-----------------------	-----	---------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 赤穂城南緑地 陸上競技場	② 実施期間 自 平成28年9月17日 至 平成28年9月17日
③ 実施体制 ・団体構成員 205名 ・一般参加者 15名 ・ボランティア 0名 ・ 名 ・ 名 計 220名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
1. 第1回協議会 開催 (4月13日、赤穂市中央公民館)	
①赤穂市、備前市、上郡町の各役員により、東備西播定住自立圏民間イベント等事業推進支援金申請の記載事項について確認。	
②第7回大会の開催日および大会要項について協議 開催日：9月17日(土)、予備日9月18日(日)を決定。 主管団体(赤穂市GB協会)、大会会場(赤穂市陸上競技場)、参加要請範囲、大会規模、後援依頼先、協賛依頼先、招待者および大会までの諸日程を確認	
2. 4月 日東備西播定住自立圏民間イベント等事業推進支援金申請書を提出。 4月24日赤穂市役所で行われたヒアリングに出席(赤穂市GB協会3役)	
3. 5月10日～5月30日の間に招待者への臨席願状、後援依頼状、協賛依頼状、各GB協会への参加案内状を持参または送付。	
4. 第2回協議会 開催 (8月17日、兵庫西農協坂越支店会議室) 7月末までの参加申込をまとめ、併せて来賓出席者等の確認を行う。 これらの結果に基づき、第1回会議で確認した大会要領の詳細を検討した。 また、参加チームの拡大を図るため追加要請先を話合う。	
5. 大会準備委員会の開催 (8月25日、9月7日) 大会会場設定などの役割分担を行い、担当者を決めると共に備品調達状況を確認。	
6. 8月末～9月10日、対戦組合せを決定しプログラム作成印刷。 参加賞等の賞品の購入。	
7. 大会準備 (大会前日9月16日) 陸上競技場にてコート設営等を行う。 参加賞等の仕分・包装。	
8. 大会開催 (9月17日) 赤穂副市長、上郡町長(代理者)、備前市長、長岡県会議員、内山岡谷県会議員等の来賓を迎え、盛大な激励を頂き225名の参加を得て 第7回大会を開催。	
9. 第3回協議会 開催 (10月6日、兵庫西農協坂越支店会議室) 大会成績の報告を行い、反省点等を確認した。 次回大会の主管団体は、上郡町GB協会を確認。	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

週間天気予報では、降雨確率が高く大会開催を危ぶんだが、幸いに予報がずれて最高のコンディションで開催することができた。

本大会も7回を数え、参加者も岡山県では岡山市、赤磐市にまで広げることができ、より高度なゲームを披露しあう場を提供することとなり、各参加者はゲームの作戦構築に大いに参考になったものと思われる。

また、3市町の参加者は新たな仲間が加わったことで、愛好者間の親睦の輪が広がったことは言うまでもない。

しかし、近年の若年層のゲートボール競技への興味減退に歯止めをかけるべく、各協会に声掛けをしたが、本年も実現することができなかったのは残念であった。

② 今後の課題

ゲートボールは高度な作戦を要する競技で高齢者の認知予防に効果があると考えられている競技である。また、国体の公開競技に採択されたことから、若年層への広がりが必要とされているところであるが、上記に記載した通り、今回も若年層のチームを編成することができなかった。

しかし、赤穂市では有年小学校で、備前市では数校の中学校でゲートボールクラブを発足することが出来たとのこと。この目を大切に来年度に繋げ、全国的に活躍している県下の既存ジュニアチームと対戦を組みたいものと願って、普及活動に励みたい。

3 実施事業の写真



写真のコメント

南会式

写真のコメント

写真貼付

南会式

ご来賓の挨拶



4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

3 実施事業の写真

	写真のコメント
 <p>2016/09/17</p>	ご来賓の挨拶

 <p>2016/09/17</p>	写真のコメント
	選手宣誓

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

3 実施事業の写真



写真貼付

始球式



写真のコメント

競技風景

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

3 実施事業の写真



写真のコメント

競技風景

写真のコメント

2016/09/17



写真のコメント

閉会式

表彰

2016/09/17

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
イベント等推進支援金	130,000	*賞品代	99,181
大会参加費	82,000	*印刷費	13,295
前年度繰越金	24,377	*大会運営費	21,055
		*事務通信費	879
		*雑費(写真代)	1,329
		会場準備費	58,426
		会議費	1,140
		次回繰越金	41,072
合 計	236,377	合 計	236,377

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	有年の里花いっぱいになあれの会	活動名	有年の里 1日美術館. エンサート
-----	-----------------	-----	-------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域)	② 実施期間
赤穂市東有年144-1を中心にした地域	自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

③ 実施体制
・団体構成員 15名 ・一般参加者 52名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 67名

④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)

(1) 東有年堤防花壇の世話

5月末 マリーゴールドを植える。

6月末 土手の草刈り。苧桜を中心に草抜き

7月~8月、花壇の水やり、草抜き

9月始め、ひかん花が出てくる土手の草刈り。

(2) 沖田遺跡と有年中通学路のバラや花木の世話

バラの消毒、咲き終ったあとのせん定。— 5~6月、

4年目にして、ふじはかまが咲く。(秋の七草園)-10月

3年目にして、あじさいが咲く。— 6月

(3) 6月1日、備前市、三石へ 交流会のお誘いに行く。

三石駅で写真展を見て、久山陽一さんと話す。三石小と三石公民館へ行って交流会のちらしを貼ってもらう。

(4) 7月17日(日)。3帝町の子どもたちの交流会。

参加者、備前 1名 (大1)

上郡 10名 (大3)(小7)

赤穂 20名 (大10)(小10) 計31名

8:30. 東有年自治会館集合、9:00~9:30. エスモスの種まき

10:00~11:00 雨のため会館で室内ゲームやお話し会をする。

(5) 9月22日(木) 1日美とコンサート

9:30~16:00.

写真(輝く雲)36枚、絵画5枚
ガラス作品、100点余り。

13:15~14:45

絵本の読み語り「おはつきいちょう」

14:45~15:20

ピアノ、フルートとコラホで朗読

あとコンサートと交流会(67名参加)

3.実施事業の写真



2016.07.17

真のコメント

7月17日に実施した「コスモスのたねをまこう」の三市町の交流会の様子です。親子、友だちで種がまはってまきました。

交流会の始めに、三市町の地図の説明や人口を説明しました。

真のコメント

種まきの後は、雨が降ってきたので、自治会館で、いすとりゲームやしっぽとりゲームをしました。「おまえうまそうだな」の絵本も読み語りました。

真のコメント

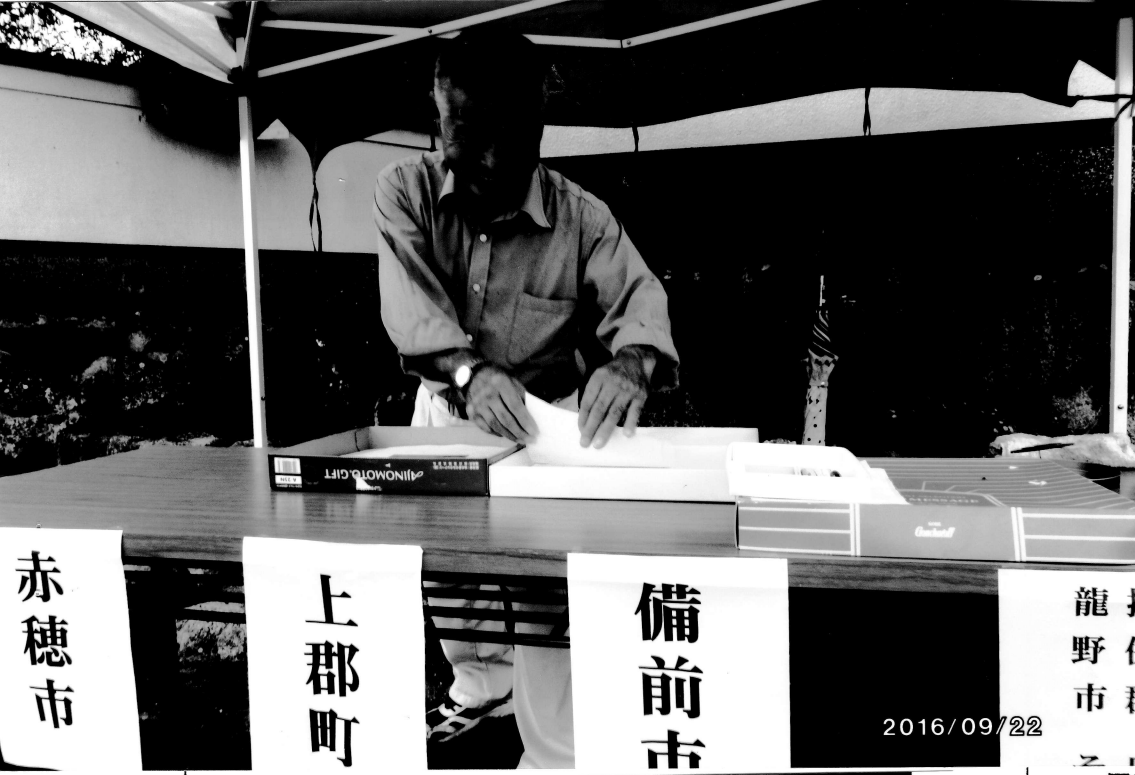
交流会の終り、みんなで、父さんが育ててくれたすいかを食べました。とても楽しかったです。

それぞれの子どもたちに交流時の写真も後でプレゼントしました。



2016.07.17

4. 参考資料 ⑤
 「有年の里 1日美術館
 とコンサート」



真のコメント

9月22日

あいにくの雨
 トを出しました。

で、受付にテ

龍井
 野村
 市君

2016/09/22

写真のコメント

初めての雨で、部屋の中
 しかいすが並べられなくて
 たいへんでした。カメラマ
 ンも自由に出入りがおす
 かくして、ピアノの連たん
 やフルート演奏などが撮
 れませんでした。(福田さんの前)

写真のコメント

コンサートは10回記念
 で市場先生の奥様が歌
 を歌って下さいました。すご
 く盛り上がりました。



2016/09/23



真のコメント

コンサートの最後に五人の演奏者に子どもたちが感謝の花束を渡しました。

2016/09/22



真のコメント

写真展は「輝く雲たち」です。家の周りの1年間の雲を撮ったり、御崎、坂越の海と雲たちを飾りました。上郡は光都で、備前の海と雲が撮れてなくて残念でした。

真のコメント

輝く白雲

2016/09/23



雲のイメージのガラス作品を並べてみました。手前から春、中央は夏、奥は秋の写真とガラスです。

2016/09/25

「東有年堤防花壇」



2016/04/01

真のコメント

昨年植えた、チューリップ
100球が、塵に食べられる
ことなく、咲きました。やれやれ

真のコメント

みんなでマリナーコート
を植えています。堤防の草
がすぐはえてくるのでたい
へんです。赤穂の北玄
関なので、美しくしたいです。
ホイすてかすいぶん減って
きました。



2016/05/31

真のコメント

「沖田遺跡」

沖田遺跡は今年で20年目を
迎え、10年前に植えた桜や
バラ、あじさい、秋の七草や
ハーブ類を植えていって、
とても四季おりおりの花が
見られるようになりました。
このしたれ桜は、どうも枝
がりがよくないです。有年の
一本したれを夢みて植えた
のですか。どなたか、なんと
かしてやって下さいませんか。



2016/04/05

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
前半の支援金	71,000 円	コスモス種代	6,480 米 (1)
		文具(紙、プリンター インク)	5,594 米 (2)
後半の支援金	71,000 円	展示用写真代	9,378 米 (3)
		草刈り用オイル	3,086 米 (4)
会より	10,598 円	切手代	1,860 米 (5)
		ピアノ調律代	16,200 米 (6)
		花束代(3000x5)	15,000 米 (7)
		ピアノ演奏料(2名)	55,000 米 (8)
		フルート演奏料 (2名)	15,000 米
		記念品代	25,000 米 (9)
	15,2598		
合 計	14,200 円	合 計	15,2598

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂街コン実行委員会	活動名	赤穂で街コン!恋の屋台村
-----	------------	-----	--------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 赤穂市内	② 実施期間 自 平成 28 年 7 月 1 日 至 平成 28 年 12 月 31 日
③ 実施体 ・団体構成員 5 名 ・一般参加者 79 名 ・ボランティア 10 名 ・司会 1 名 ・ 名 計 95 名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。) 2017年 7月 実行委員会を開催 2017年 10月 ポスター・チラシ 制作・配布 参加受付開始 チラシ、インターネットでの申し込み開始 上郡・備前にチラシを配布 12月8日9日 テント搬入・準備 12月10日 「赤穂街コン!恋の屋台村」を開催 参加 男子 49 にん 女子 30 にん 具体的な内容 テント設営 テーブル 椅子・調理器具等搬入 牡蠣バーベキュー・料理等準備 受付開始 名札を配布 自己紹介、歓談、ゲーム等、告白タイム カップル成立発表 終了 撤収作業	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

男女の出会いの場の提供としては、もちろんのこと、遠方から参加の若者に赤穂（牡蠣）・備前（カキオコ）・上郡（もろどん）という、グルメを楽しんでもらえた。10月に開催予定でしたが、日程が合わず、12月の忠臣蔵ウィークの期間中に開催し赤穂各所の賑わいを楽しんでもらえたと思う。

兵庫県青少年本部の出会いサポート事業のチラシも配布し、他事業と連携もとれたように思う。

街コンも定着し、この事業を楽しみに赤穂を訪れてくれる。

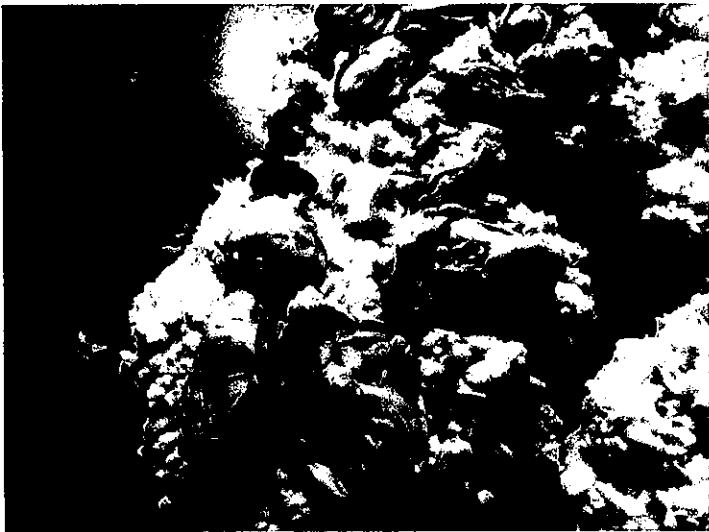
② 今後の課題

街コンも定着し、この事業を楽しみに赤穂を訪れてくれる若者も多いがなにか新たな取り組みも考えていくことでマンネリ化を防げるのではないかと思う。

今回、備前・上郡から応募もあったが、もっと備前・上郡で周知していきたいと思う。

参加者だけでなく、事業として協力してくれる人材を上郡・備前からも来てもらえるよう連携をしていきたい。

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>多くの男女が参加</p> <hr/> <p>※ 男49人 女30人</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>自由タイム</p> <hr/> <p>10組のカップル</p> <hr/> <p>が誕生しました。</p> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>備前のB級がメイン</p> <hr/> <p>かきめこ。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
支援金	193,000	ポスターチラシ	44,060* ^①
参加費	207,000	印刷製作費*	
実行委員会負担金	2,198	A2 カラーポスター 400枚	
		A4 チラシ 5000枚	
		ウェブプログラム構築 費	10,800* ^②
		広告費	27,000* ^③
		会場設営費*	21,000* ^④
		テント・テーブル・椅子 等レンタル・音響リース	
		司会等運営費*	37,800* ^⑤
		消耗品費*	
		マジック他	22,688* ^⑥
		報償費*	
		(参加者カップル賞 @5,000×10組)	50,000 ^⑦
		音響リース*	20,000* ^⑧
		イベント保険	11,850* ^⑨
		調理器具リース・食材費	157,000 ^⑩
合 計	402,198	合 計	402,198

団体名	Mプロジェクト協議会	活動名	三石駅125周年記念事業
-----	------------	-----	--------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 三石地区 三石駅構内 (改札口待合室)	② 実施期間 自 平成28年 5月26日 至 平成28年 5月31日
③ 実施体制 ・団体構成員 30名 ・一般参加者 560名 ・ボランティア 27名 ・ 名 ・ 名 計 617名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
<ul style="list-style-type: none"> * 2月 27日 三石駅開業125周年イベント検討 (三石駅の無人化に伴い) * 3月 5日 三石駅を使用し、写真展示について和気駅長と調整 (使用許可内諾) * 3月 31日 上郡町(安則氏)と三石駅イベントの件について調整 (上郡駅の昔の駅風景及び資料提供の依頼) * 4月 1日 実行委員会設立 * 4月 8日 東備西播自立圏イベント申請書類提出 * 4月 9日 ~ 5月 20日 頃まで資料作成(記念誌) (三石駅の歴史・三石駅の思い出など聞き取り調査実施) 別紙資料添付(10ページ) * 4月 14日 安則氏の計らいで上郡町教育委員長にイベント内容と資料提供依頼 (後日、郷土資料館より写真の借用) * 4月 23日 上郡町文化財係(郷土資料館)上郡駅前(大正時代)資料借用 * 4月 24日 赤穂市役所にて申請公開審査出席 * 4月 25日 三石のお菓子(耐火最中)復刻版検討 (福井堂社長と打合わせ) * 4月 26日 駅弁復刻版検討 (三石ボランティアグループふれあい) * 5月 2日から5月 23日 まで 展示物 (写真(ワイド四つ切)展示用に貼り付け準備) * 5月 10日 駅弁(復刻版)の内容及びお茶の容器など検討 * 5月 17日 三石駅にて26日からの展示物など最終準備の打合わせ * 5月 25日 三石構内(改札口)の清掃及び写真展示作業 * 5月 26日から31日三石駅の写真などの説明及び接待 * 5月 27日 山陽新聞に「三石駅の歴史を写真でたどる」と題して掲載 * 5月 29日 三石駅に関する「まちぷら」実施 駅弁(御すし)復刻版の販売 * 5月 31日 駅員が最後の仕事を終えて「お疲れ様」と解散 好評により写真の展示物6月4日まで展示 	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

三石の歴史が再確認でき、皆様の昔の話が聞け、三石駅開業125周年の節目の年（駅の無人化）に記念誌が作成できた。この冊子を学校などの教育実習に役立てたい。

県外から多くの方々が三石駅に立ち寄ってくださり、「こんないいところだったのか」と三石の認識も少し変わり、多くの人で賑わった。

5月29日（日）

「まちぶら」の実施

三石の町を散策（駅に関する内容）

参加者（備前市・姫路市。作用町・高砂市・大阪市）11名

駅弁（御すし）復刻版の販売

ボランティアふれあい・備前市協力隊の参加で駅弁（御すし）復刻版の販売
（千葉県・東京・児島からの予約あり）

上郡町・他の県外地区とより広い範囲で交流が図れた。今後継続していきたい。

温故知新ではないが、このイベントを実施することによって、三石の昔の駅の思い出の中から活性化できる材料（耐火最中）が見つかり、これを三石の名物御菓子として定着させていきたい。これも大きな成果である。

② 今後の課題

大人が懐かしがっていたがもっと子供達に昔の駅を写真で見て欲しかった。学校関係にもアピールが必要であった。


Mプロジェクトでは、毎年8月13日から15日（お盆休み）に今と昔の写真館を実施しているが今後は、近隣（上郡町・赤穂市）にもポスターなどを貼ってアピールしたい。

一人の物としてではなく多くの方（商工会）などと連携をとりながら近隣（県外）の方々ともっと情報交換を行い、お互いのいいところを参考に事業をすすめていきたい。

成果として揚げた中に（耐火最中）の存在がわかったこと。これを三石の物としてアピールするためには三石全体（商工会・区長会など）と赤穂市・上郡町との連携をとりながらもっと交流をする必要があります。

今後、耐火最中（現在は、試作段階）を赤穂市・上郡町にも三石のお菓子として宣伝していきたい。

3 実施事業の写真

 <p style="text-align: center;">写 真 貼 付</p>	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <p style="text-align: center;">5月25日</p> <p>駅構内(改札口)の清掃 何年振りの清掃? 蜘蛛の巣を掃い、床も雑巾がけ。 きれいな待合室に変身。 駅員さんも5名 応援に駆けつけてくださり、役員を含め20名で清掃及び写真32点を展示。</p>
 <p style="text-align: center;">写 真 貼 付</p>	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <p>明治23年からの三石の歴史を写真でたどる。 県外(石巻市・姫路市・大阪市・作用町・明石市・赤穂市など)の多くの方が写真展に来展。 自由ノートを作成し、多くのコメント頂きました。 *昔の写真が一杯ですね *昔が良く判りました。 *懐かしかったです。 *昔を思い出しました。</p>
 <p style="text-align: center;">写 真 貼 付</p>	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <p style="text-align: center;">5月29日</p> <p>「まちぶら」散策の実施。 姫路市・作用町・備前市・高砂市・大阪市など広範囲の方々10名の参加を得て、午前10時に三石駅を出発し2時間の散策。 「説明を聞いて良く判りました。いい所ですね」の言葉を頂いた。 集合写真を撮り解散。後日写真を発送した。</p>

4 参考資料を自由に添付してください。
三石駅125周年記念事業冊子添付

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを定めるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
平成 28 年度東備西播定 住自立圏民間イベント 等事業推進支援金	169,000	展示用金具	* 20,790 ^①
Mプロジェクト会計よ り持ち出し	33,078	展示用糊パネ等	* 38,184 ^②
		内訳	内訳
		{ のりパネ	{ 18,350
		{ ポップコーア	{ 15,125
		{ A3光沢紙	{ 1,469
		{ ワイヤハンガー	{ 3,240
		展示用写真プリント代	* 22,900 ^③
		ポスター・冊子等	* 120,204 ^④
		内訳	内訳
		{ A2カラーポスター	{ 40,300
		{ A4カラーチラシ	{ 3,000
		{ 記念誌 (A4カラー)	{ 68,000
		{ 消費税	{ 8,904
合 計	202,078	合 計	202,078

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	エンジョイサッカー実行委員会	活動名	幼児から高齢者までサッカーを通じた健康づくり、仲間づくり及び地域づくりの推進
-----	----------------	-----	--

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 県立赤穂高等学校、野中河川敷	② 実施期間 自 平成28年 5 月 1 日 至 平成29年 2 月 24 日
③ 実施体制 ・団体構成員 7 名 ・一般参加者 約 110名 ・ボランティア 約 30名 ・ 名 ・ 名 計 約 147名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） *エンジョイサッカー2016 28年 12月 29日 小学生・高校生・一般でサッカーを通し、集団活動で楽しく交流しました。	

2 事業実施の成果と今後の課題

② 事業実施の成果

スポーツ（主に誰でも簡単にできるサッカー）を通して世代、地域を越えた交流を図ることにより、新たなコミュニティーを創出することができる。また、活動により、『ふるさと意識』の向上が図れ、若い世代の定着により、地域活性化が可能となる。また、子供たちの“他人を思いやる心”、“物事を大事にする気持ち”など、今失われつつある“優しさ”、“協調”といった気持ちを育てることができ、青少年の健全育成にも役立つと考えます。

3市町の定住を若い世代に気づかせる事が出来ると思います。


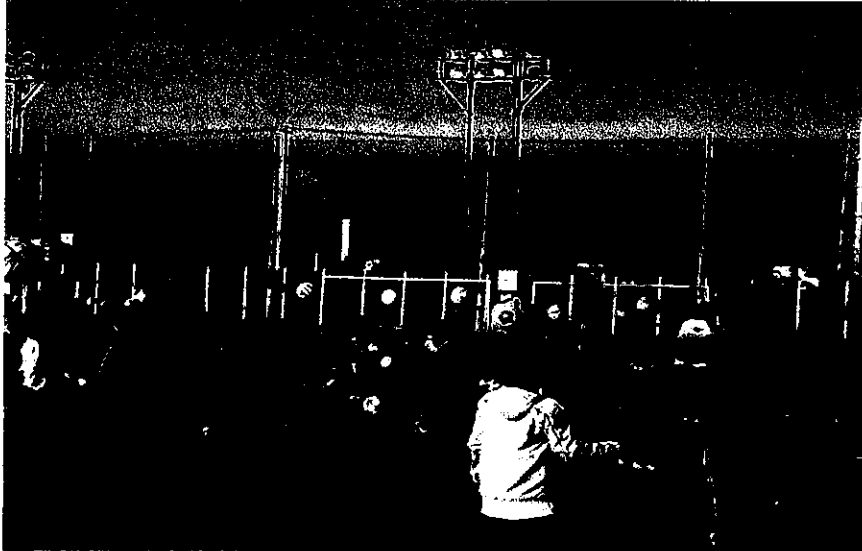

② 今後の課題

さまざまな世代の地域定住を基本に多地域の方々に観光PRをしていきたいです。

熱中症他、アクシデントが起こる可能性が高くなる時期があり、天候によっても中止せざるをえない場合でも、計画の大幅変更の無い環境を作る。

AED、市立体育館他、公共の施設設備の利用を優先的にしやすくしてください。

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>エンジョイサッカー</p> <hr/> <p>2016</p> <hr/> <p>高校生と小学生</p> <hr/> <p>交流</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>エンジョイサッカー</p> <hr/> <p>2016</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>エンジョイサッカー</p> <hr/> <p>2016</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

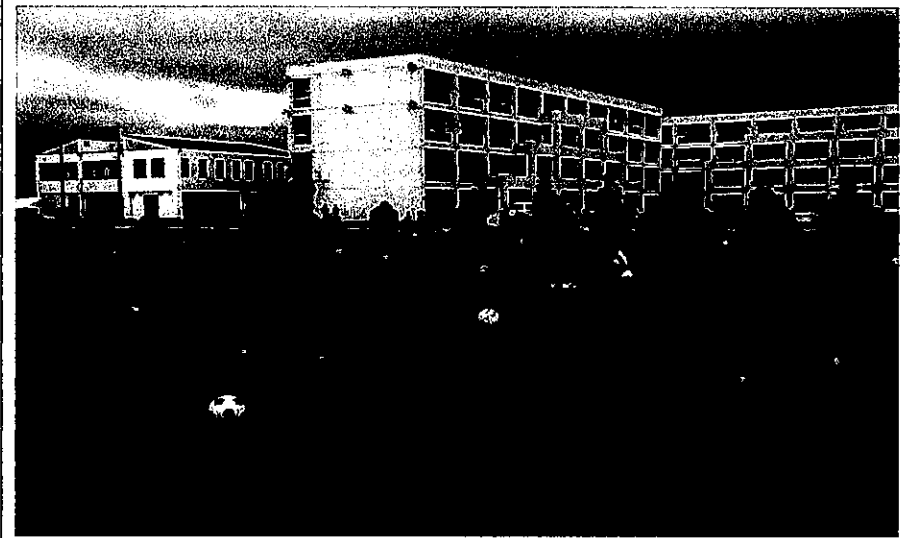
※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

3 実施事業の写真



写真のコメント

エンジョイサッカー
2016



写真のコメント

エンジョイサッカー
2016



写真のコメント

エンジョイサッカー
2016

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
基本会費 (5軒×500円×3回)	7,500	*エンジョイ実施費用	101,260
民間イベント事業推進 支援金	128,000	内訳 1 消耗品費	81,260
追加会費	1,769	2 講師料	20,000
		3*イベント保険	9,332
		4*通信費	15,213
		5*事務費 インク代、紙他	11,464
合 計	137,269	合 計	137,269

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市バスケットボール協会	活動名	第3回 AKBカップ ミニバスケットボール交流大会
-----	---------------	-----	------------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂市民総合体育館	② 実施期間 自 平成 29年 1月 29日 至 平成 29年 1月 29日
③ 実施体制 ・団体構成員 10名 ・一般参加者 160名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 170名	
事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
平成 28 年度	
・12月10日(日) : スタッフ打ち合わせ	
・12月17日(日) : 大会要項作成・送付	
平成 29 年度	
・1月9日(日) : 組み合わせ抽選	
・1月28日(土) : 17:00 ~ コート作成 スタッフ最終ミーティング	
・1月29日(日) : 9:00 ~ 17:00 大会実施 19:00 ~ 反省会	

2 事業実施の成果と今後の課題

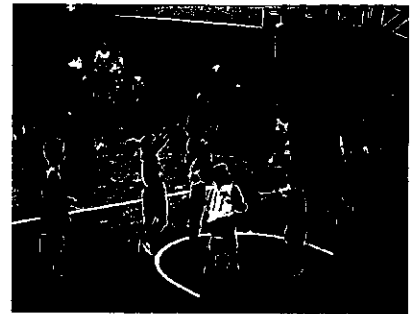
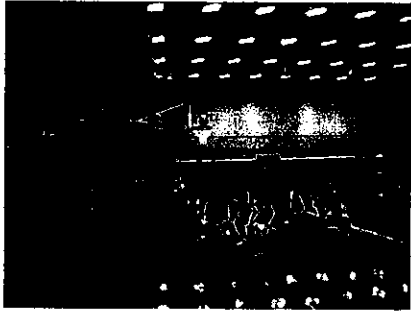
① 事業実施の成果

- ・赤穂市内から参加チームが増えた事により、多くの子どもがバスケットに興味や関心を持っていることを再確認することが出来た。
- ・AKB カップが年間の行事として各チームに定着しつつあり、大会に照準を合わせた練習の成果が今大会で発揮できるチームが多かった。

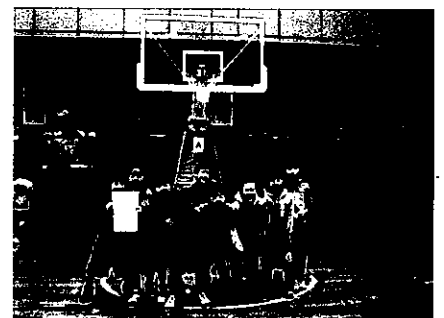
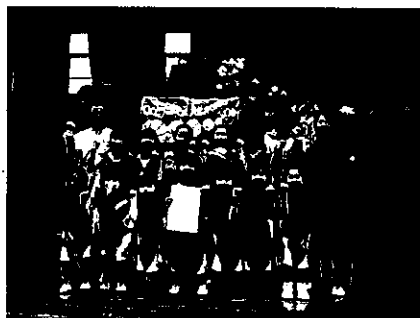
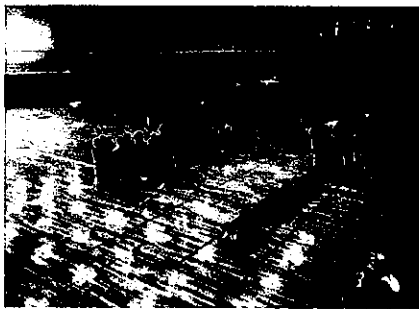
② 今後の課題

- ・開催会場が赤穂以外で行われることも視野に入れ、開催運営がスムーズにいく為の「マニュアル」等を作成しておくべきと考える。
- ・大会開催時期にインフルエンザの流行も考えられる為、会場内での感染予防対策も必要かと思われる。

試合



表彰式



(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
・ 補助金	¥167,000	・ 参加者景品 (缶バッジ*)	¥32,400 ①
・ 大会参加費	¥4,500	・ 記念品 (ボール)	¥16,650 ②
(@500×9チーム)		・ トロフィー代	¥19,242 ③
		・ 賞状用紙代	¥925 ④
		・ ラインテープ代	¥11,080 ⑤
		・ コピー代	¥2,170 ⑥
		・ 体育館使用料	¥9,550 ⑦
		・ バasketボール修理部品代	¥672 ⑧
		・ 茶菓子代	¥2,544 ⑨
		・ スタッフ昼食代	¥4,400 ⑩
		・ 進行アナウンス料	¥10,000 ⑪
		・ 審判料	¥61,867 ⑫
		(12名×12試合)	
合 計	¥171,500	合 計	¥171,500

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市地域活動連絡協議会	活動名	プレーパーク赤穂
-----	--------------	-----	----------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 赤穂市内	② 実施期間 自 平成28年6月1日 至 平成29年3月31日
③ 実施体制 ・団体構成員 6名 ・一般参加者 723名 ・ボランティア 20名 ・ 名 ・ 名 計 749名	

	開催日 (曜日)	開催時間	利用者数						開催場所
			広 域 (常設)			地 域 (出前)			
			幼・小	その他	計	幼・小	その他	計	
1	6月10日(金)	9:30~12:30	26	37	63			0	尾崎第三公園
2	7月1日	9:30~12:30	23	41	64			0	尾崎第三公園
3	7月24日	1:00~4:00	62	41	103			0	城南緑地公園
4	8月28日	1:00~4:00	25	24	49			0	城南緑地公園
5	9月2日	9:30~12:30	15	14	29			0	城南緑地公園
6	9月25日	1:00~4:00	66	77	143			0	城南緑地公園
7	10月7日	9:30~12:30	38	31	69			0	城南緑地公園
8	10月21日	9:30~12:30					35	35	塩屋体育館
9	11月4日	9:30~12:30	21	17	38			0	城南緑地公園
10	11月26日	9:30~12:30					14	14	プラット赤穂
11	12月2日	9:30~12:30	10	23	33			0	城南緑地公園
12	1月22日	13:00~16:00	19	19	38			0	城南緑地公園
13	3月19日	13:00~16:00			0	20	25	45	坂越大避神社
14					0			0	
実施回数			305	324	629	20	74	94	

2月～赤穂備前上郡 子育て支援情報誌 フリーペーパー作成 取材活動・編集活動
 3月 赤穂備前上郡 子育て支援情報誌 発行

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

青少年本部と連携を取りながら

赤穂城南緑地公園でほぼ月2回「自分の責任で自由に遊ぶ」プレーパークを開催しました。

- ・段ボール遊び ・木工遊び ・木の実の工作・シャボン玉・ロープ遊び ・土遊び
- ・ハンモック遊び

世代を超えた地域の交流の場作り、子どもだけでなく大人も子どもと一緒に遊んだり、子どもたちの自主性を重んじる遊びがたくさんできました。

関西福祉大学とも連携し、大学生ボランティアの育成もできました。

ボランティア協会にも協力いただき、各企業からもネット（桃井製網）段ボール（赤穂化成）協賛いただき、「地域の連携で子育て」ができた。

なによりも、子どもたちが楽しく遊べたことがよかったです。

市内、上郡のイベントにも参加、備前プレーパークにも、取材させていただき連携が取れた。

「赤穂・備前・上郡の子育て支援」のパンフレットを作成（16p 1500部発行）各市町の子育ての現状をまとめ子育て支援の連携をとるきっかけになったと思う。

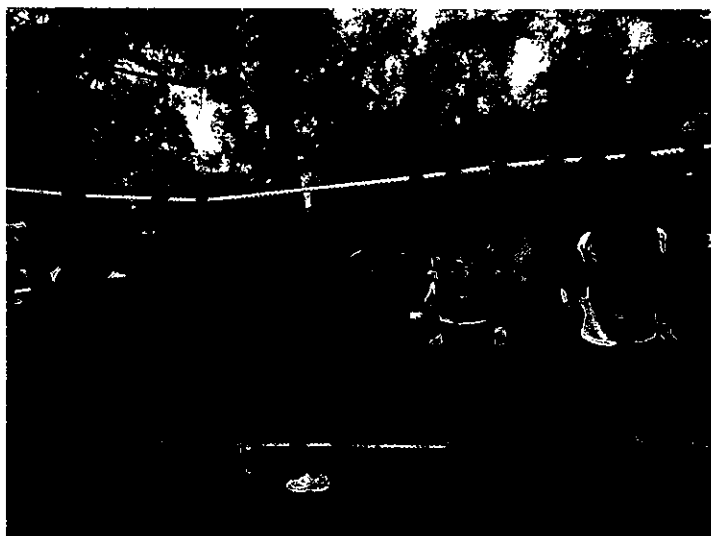
② 今後の課題

夏はよかったが、冬が寒くて2月3月は常設の開催がむづかしい。



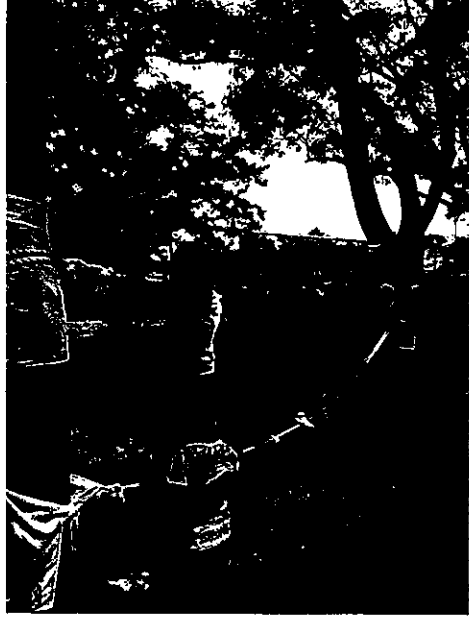
フリーペーパーを作るに際し、なかなか日程が厳しかった。

段ボールなどの調達がむづかしい。

青少年本部より、助成をいただき、思っていたよりもいいパンフレットを作成することができましたが、なにぶん予算が足りず、予算があればもっと部数を発行したかった。

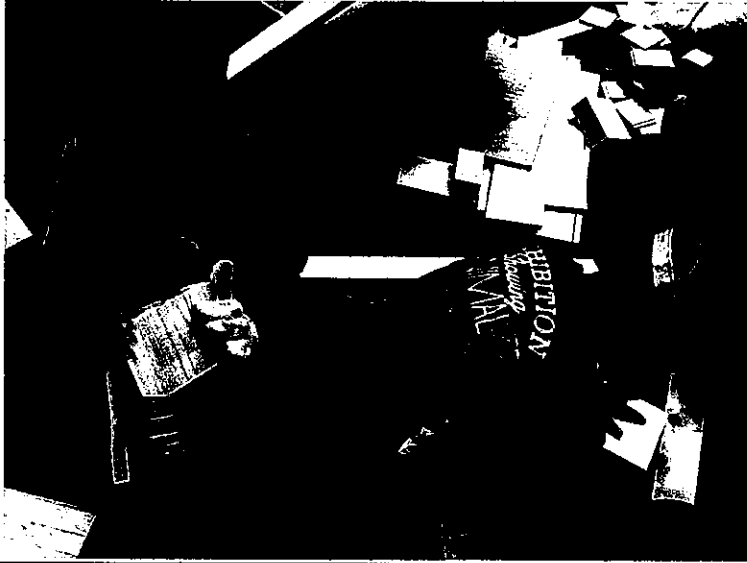




3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>シャボン玉</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>段ボールハウス</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>ロープ</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>



4 参考資料を自由に添付してください。

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>村田せいり様より 提供いただきました ネット。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <hr/> <p>フリーペーパー取材</p> <hr/> <p>備前子育て支援センター</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <hr/> <p>フリーペーパー取材</p> <hr/> <p>上郡学習センター</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
助成金	174,000	1保険料	21,500
青少年本部助成金	400,000	2ボランティア謝金	123,000
ボランティア共済補助	1,750	3会議交通費	6,170
ボランティア助成	25,000	4倉庫使用料 (赤穂市)	13,140
自己資金	90,781	5切手代 (140円×1・400円× 35件)	14,140
		6コピー代	5,329
		7物品・消耗品費 (ガムテ ープ・ボンド・シャボン 玉他) フリーペーパー製作費	152,916
		8印刷費	70,000
		9デザイン構成費	270,000
		10食糧費 (反省会)	15,336
合 計	691,531 /	合 計	691,531 /

添付書類

イベント等事業実施報告書

団体名	備前市グラウンド・ゴルフ連盟
活動名	赤穂市、上郡町、備前市グラウンド、ゴルフ交歓大会
実施場所	備前市吉永町 B & G 海洋センターグラウンド
実施期間	<p>①平成28年5月10日 赤穂、上郡、備前の会長会議</p> <p>②6月15日 関係要項の検討</p> <p>③9月26日 大会案内発送</p> <p>④10月24日 大会参加申込締切</p> <p>⑤その間、賞品、大会の詳細にわたり主管の吉永連盟 武元会長により諸準備、整理をしていただいた。</p> <p>⑥10月18日吉永連盟の武元会長、役員mスタッフにより 会場整備をしていただいた。</p> <p>⑦10月19日 総参加人員254名により、大会が盛大に開催 できました。 ☆グラウンドの目的である、健康寿命の延伸と親睦の目的 を達成、3地区の交流、スポーツ振興に寄与でき、所期の 目的を達成でき、素晴らしいイベントができました。</p>

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>開会式の写真のみになり</p> <hr/> <p>ましたが、ご了承ください</p> <hr/> <p>254名の参加で盛大に開</p> <hr/> <p>催できました。</p> <hr/> <p>これもひとえに、参加者</p> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>の協力と主管をいただき</p> <hr/> <p>吉永連盟の武元会長の誠</p> <hr/> <p>意を持ってのおもてなし</p> <hr/> <p>の賜物と感謝をしております。</p> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

第1回備前・赤穂・上郡3地区グラウンドゴルフ交歓大会決算書

日時 平成28年10月19日(水)
 場所 吉永B&G海洋センターグラウンド
 参加人数 254名

収入の部

摘 要	数 量	単 価	金 額
参加料	254人	500円	127,000
ホールインワン基金	120個	100円	12,000
行政助成金			135,000
合 計			274,000

支出の部

1位～3位までのトロフィー代(山本スポーツ)	120個	120円	13,098	✓
賞品代(男女別 1位～15位・参加賞)シャルマン			104,300	✓
参加賞(弁当代)	254個	450円	114,300	✓
小 計			231,698	
1日傷害保険料	254人	19円	4,826	✓
郵送料			1,000	✓
文具費及びコピー代			386	
スタートマット(8枚) 山本スポーツ(備品代)	8枚	1720円	13,760	✓
ポール用旗 山本スポーツ(備品代)	8枚	510円	4,080	✓
カラーコーン代(備品代)	8個	292円	2,336	
H・O基金県協会へ送金	120個	100円	12,000	
役員お茶代(会場準備用)			2,093	
事務費他			1,821	
小 計			42,302	
合 計			274,000	

平成28年10月20日

主管 吉永連盟 会長 武元比良久



(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	片上・炎とアートの街プロジェクト 委員会	活動名	かたかみこみち 片上古道アート散歩
-----	-------------------------	-----	----------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市西片上片上商店街一帯	③ 実施期間 自 平成 28 年 10 月 28 日 至 平成 28 年 10 月 31 日												
④ 実施体制 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・団体構成員</td> <td>11 名</td> <td>・一般参加者</td> <td>名</td> <td>・ボランティア</td> <td>10 名</td> </tr> <tr> <td>・参加アーティスト</td> <td>25 名</td> <td>・</td> <td>名</td> <td>計</td> <td>46 名</td> </tr> </table>		・団体構成員	11 名	・一般参加者	名	・ボランティア	10 名	・参加アーティスト	25 名	・	名	計	46 名
・団体構成員	11 名	・一般参加者	名	・ボランティア	10 名								
・参加アーティスト	25 名	・	名	計	46 名								
⑤ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） <p>2016 年 8 月 15 日【例会開催】最終出展者決定・フライヤーデザイン決定・ポスターデザイン決定・当日マップデザイン決定</p> <p>2016 年 9 月 19 日【例会開催】イベント・屋台・出展者様の最終打ち合わせと確認 ポスター等の配布・当日役割分担等の詳細の打ち合わせ</p> <p>2016 年 10 月 27 日【出展者搬入】23 箇所展示場所搬入準備・アート作品設営 【ステージ搬入】ステージイベント用舞台搬入・組み立て 【展示場】当日マップ配布・展示サイン立て配布 【本部会場】テント準備・屋台用机・椅子準備</p> <p>2016 年 10 月 28 日 片上商店街の空き家・店舗を使用したアートを展示 上郡・赤穂・片上 3 地区の武者行列の予定が雨で中止 上郡もろへいやを使用した商品を販売</p> <p>2016 年 10 月 29 日 片上商店街の空き家・店舗を使用したアートを展示 ハロウィンダンスフェス in KATAKAMI と題して 約 200 名の出演者がダンスステージ・ダンスコンテスト・ 仮装ダンスコンテストを開催</p> <p>2016 年 10 月 30 日 片上商店街の空き家・店舗を使用したアートを展示 ハロウィンミュージックフェス in KATAKAMI と題して 7 グループが歌などを披露 備前階の木連様たちによる阿波踊り</p> <p>2016 年 10 月 31 日【出展者搬出】23 箇所展示場所搬出 【展示場】展示サイン立て回収 【本部会場】テント撤去・屋台用机・椅子撤去</p> <p>2016 年 11 月 18 日【例会開催】イベント反省会実施 片上商店街振興組合様の同席で意見を頂く</p>													

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

商店街の空き店舗や営業店舗の空きスペースに 25 件の現代アート作品を展示し、イベント期間中 約 1000 人に来場いただき、商店街に賑わいを取り戻すことができアートとダンスと歌と踊りなど楽しんで頂けた。

アート作品の展示は毎年少しずつではありますが作品も充実しプロのアート作品を今回展示して見ごたえのあるアート作品となった。夜も地元商店街の方たちのご協力で灯籠を作って頂き商店街一帯・八幡様の階段にも明かりが灯され幻想的で良かった。

ワークショップコーナーでは子供たちが木と輪ゴムで家を作る体験もでき良かった。又、ステージイベントでは地元の方たちだけではなく、関西方面からも来て下さり沢山の子供たちも参加して活気のあるステージとなった。

ストリートイベントではろう石を使用して駐車場・道路等に落書きをして子供から大人までろう石遊びを楽しんで頂けた。フードコート等を用意し食べる場所が少ない片上で地元の方たちのご協力でおでん・から揚げ・カレーなど販売して頂き喜んで頂けた。

ステージ&ストリートでは、上郡・赤穂・備前の伝統芸能等のパフォーマンスを披露の予定であったが残念なことに雨になり中止となった。

成果としては普段は商店街に人が歩いていない状況ですが、片上以外の方たちもお越し下さり片上を知って頂けた事。昭和レトロ・紙芝居などの懐かしい展示もありタイムスリップした様な空間も楽しんで頂けたり気持ち在和みましましたとおっしゃって頂いたお客様もいらしてこのイベントを実施したことで喜んで頂けたことになります。

又、地元商店街の方たちが灯籠作りにご協力頂けたりしたことも大きな1歩だと思います。

② 今後の課題

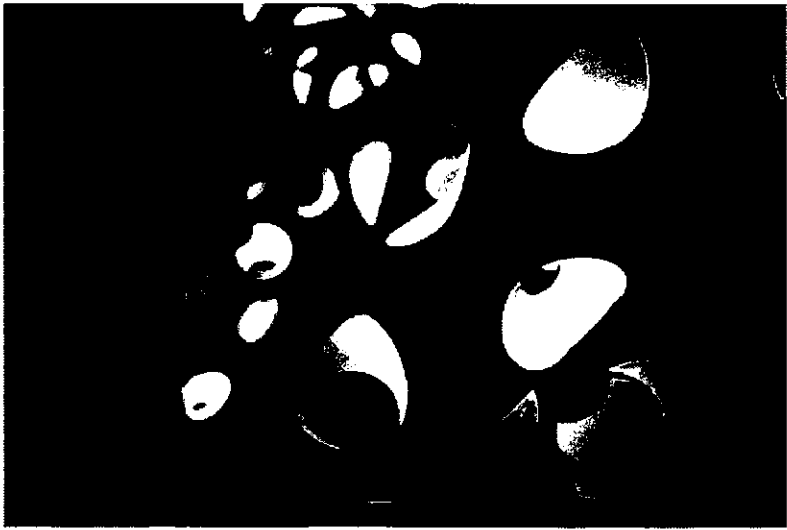
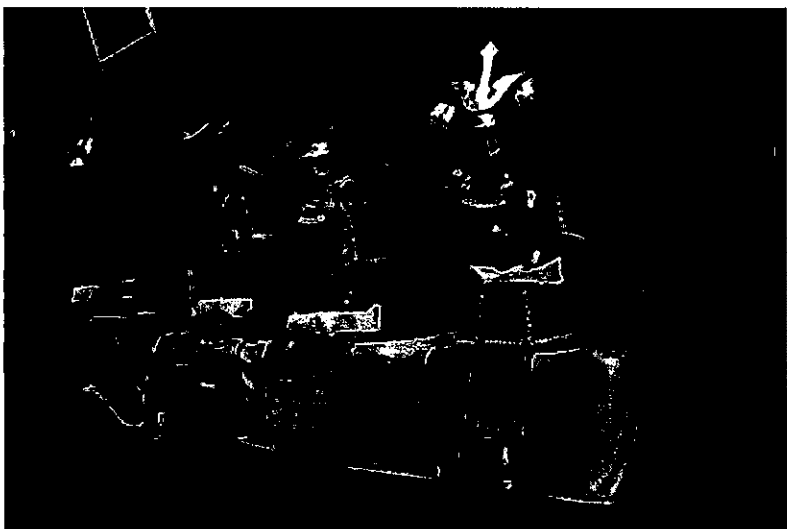

今回第4回目になりますが、フライヤー・マップなどアーティスト様のご紹介が分かり難かったので集客に影響がでているのではないかとの課題があった。

助成金予算の決定後のイベント内容見直し修正になるので詳細を地元の方たちと打ち合わせすることが難しいかとの課題があった。告知する方法をどの様にしていくかが課題。

又、試行錯誤しながら4回目を開催したが、試行錯誤していく中で少し最初のアートのコンセプトがぶれて集客に重視したイベントになりつつあり今後再度、アートコンセプトの明確化を意識して地元の方たちにも喜んで頂けるようなイベントにしていく。

地元の方たちを巻き込んでいけるイベントにしていくことが今後の課題になる。

3 実施事業の写真

<p style="text-align: center;">写 真</p>  <p style="text-align: center;">付</p>	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <hr/> <p>小竹規弘様と吉近翔大様</p> <hr/> <p>とのコラボ作品で</p> <hr/> <p>幻想的な夜のアート作品</p> <hr/> <p>です。</p> <hr/> <hr/> <p style="text-align: right;">貼</p>
<p style="text-align: center;">写 真</p>  <p style="text-align: center;">付</p>	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <hr/> <p>赤松手作づくり鎧かぶと</p> <hr/> <p>の会様と片上甲冑隊様の</p> <hr/> <p>手づくり甲冑を展示して</p> <hr/> <p>頂きました。</p> <hr/> <hr/> <p style="text-align: right;">貼</p>
<p style="text-align: center;">写 真 貼</p>  <p style="text-align: right;">付</p>	<p style="text-align: center;">写真のコメント</p> <hr/> <p>ハロウィンミュージック</p> <hr/> <p>フェス in KATAKAMI を開催</p> <hr/> <p>多くのお客様で賑わい</p> <hr/> <p>ました。</p> <hr/> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

第4回(2016年10月28日~31日)

>> 出展者一覧のページへ戻る

出展作品

※写真をクリックするとアーティスト名と展示作品をご覧ください。



イベントの様子

※写真をクリックすると拡大イメージをご覧ください。



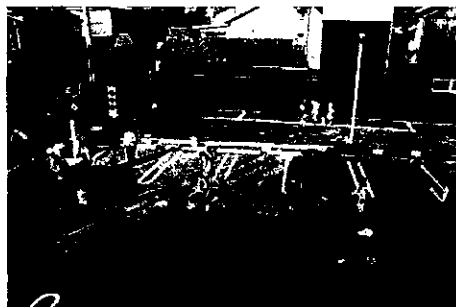
3日目はハロウィンミュージックフェスで、千里さんをはじめとする7組のアーティストに出演いただき20時まで盛り上がりました



2日目はハロウィンダンスフェスとして、200名ほどのエントリーを頂き、コンテストやバトルが繰り広げられました



土日は商店街有志によって商店街をライトアップ。ひなめぐりで有名な宇佐八幡の階段はハートの形に



恒例のろう石による落書きは駐車場や路上で。いたずら気分で子供も大人もすっかり楽しんでいました



フードコートではおでん、カレー、たい焼き、クレープ、からあげ、フランクフルト、コーヒー、タピオカド



こちらも恒例。地元の踊り連によるあわおどり。旧アルファビゼンを出発して商店街を練り歩き、踊りを披露し

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
当助成金	184,000 円	イベント費用及び器材レンタル費	686,452 円 ①
協賛金	80,000 円	警備費	129,600 円 ②
事業収益金	24,640 円	仮設トイレリース費	98,280 円 ③
出展金	8,000 円	印刷費	※192,240 円 ④
他助成金	1,000,000 円	印刷費	2,160 円 ⑤
繰越金	30,780 円	広告宣伝費	※54,000 円 ⑥
		公民館賃料	6,000 円 ⑦
		アーティスト謝礼費 (中本様)	※20,000 円 ⑧
		アーティスト謝礼費 (竹吉様)	※50,000 円 ⑨
		アーティスト謝礼費 (小竹様)	※50,000 円 ⑩
		振込み手数料	2,268 円 ⑪
		上郡物産品	34,100 円 ⑫
		その他雑費	2,320 円 ⑬
合 計	1,327,420 円	合 計	1,327,420 円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂軟式野球協会	活動名	第7回東備西播定住自立圏推進交流中学校野球大会
-----	----------	-----	-------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂城南緑地公園野球場 外	② 実施期間 自 平成28年9月3日 至 平成28年9月4日
③ 実施体制 ・団体構成員 290名 ・一般参加者 _____名 ・ボランティア _____名 ・ _____名 ・ _____名 計 290名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 1) 打合せ会議 平成28年6月13日 (2市1町軟式野球協会打合せ会議) 2) 大会要項作成 平成28年6月27日 3) 大会要項送付 平成28年6月30日 4) 抽 選 会 平成28年6月13日 5) 交 流 大 会 平成28年9月 3日 1回戦及び2回戦 5試合 平成28年9月 4日 準決勝・決勝戦 3試合	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

野球を通じた青少年の健全育成と技術力の向上

2市1町の中学生及び軟式野球協会の友好親善

② 今後の課題

少子化等により中学校生徒自体が少なくなり、特に備前市では1校での野球チーム編成が難しく、今大会も合同チームによる出場を含めた開催となった。

友好親善は十分にはかれたと思われ、また、運営スタッフの不足および運営資金の面からも、今年度で事業終了としたい。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
東備西播定住自立圏 民間イベント等事業 推進支援金	138,000円	※報償費 ①・審判経費 ✓ ②・楯 ✓ ③・アナウンス謝礼 ✓	74,500 7,560 25,000
野球協会拠出金	32,550円		107,060円
		※食糧費 ④・昼食代 ✓	22,814円
		※消耗品費 ⑤・ボール ✓ ⑥・事務用品等 ✓	14,080円
		※印刷製本費 ⑦・大会プログラム ✓	14,796円
		※通信運搬費 ⑧・切手、ハガキ ✓	5,200円
		※使用料 ⑨・球場使用料	6,600円
合 計	170,550円	合 計	170,550円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	地域文化再発見実行委員会	活動名	村上しま子戦時人形展
-----	--------------	-----	------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 旧坂越浦会所 (赤穂市坂越)	② 実施期間 自 平成28年7月24日 至 平成28年9月18日
③ 実施体制 ・団体構成員 7名 ・一般参加者 (延べ) 4583名 ・ボランティア (延べ) 362名 ・ 名 ・ 名 計 4952名	
④ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
実行委員会開催 4回開催	5/19 実施スケジュール案協議 6/7 実施スケジュール案承認決定 7/21 開期中の役割、人員配置協議決定 9/20 反省会
事前協議	5/2.5/5.5/9.5/14 人形作家 5/20~5/24 後援依頼、会場依頼 6/4 展示資料 (人形作品) 現地確認・協議-----西脇市 坂越⇒西脇 6/25 作家展示会場視察・展示計画考察-----坂越 西脇⇒坂越
作品運搬 (業者)	6/8 見積依頼 6/9 見積締切、発注
印刷物 (ポスター・チラシ)	6/1~6/6 デザイン作成・決定 6/8 見積依頼 6/13 見積締切・発注 6/23 納品 6/23~7/20 配布 *会場内では、会期中配布
展示会場準備	7/20~7/23 用品調達・会場準備
展示作品運搬・搬入・展示	7/23
展示・会期	7/24~9/18
(ミュージアムトーク)	7/24.8/7.8/27.9/18 西脇⇒坂越 (講師:戦時人形作家 村上しま子先生) 作家自ら展示作品の解説及び戦時実体験談
(平和学習会)	9/9 (講師:郷土史家・語り部ボランティア 佐方直陽先生)
展示作品・撤去・搬出・運搬	9/19
実績報告作成	3/24~3/26

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

本年度は終戦71年に当たり、終戦71年記念～戦争71年(ないねん)そして平和72年(なにねん)～『村上しま子戦時人形展 - 不戦の誓いと平和への祈り』(80作品、153体)を開催した。

会期は7/24～9/18、実質49日間の開催で、近年にない降雨がなく、酷暑にも関わらず、延べ4,583人(大人4,308人、小人275人)の入館者を数え、スタッフはボランティア登録66人(延べ362人)が関わった。ボランティアは、案内・解説のガイドボランティア、介助者ボランティアのほか、戦時実体験者の高齢者(80歳以上)の語り部ボランティア6人が参加してくれた。特に、会場内での実体験による語り部の案内は、入館者、見学者の心に刻むことができ、殆どの方が涙顔になっていたのが今でも思います。

人形展は、機械化、核家族化、少子高齢化が常態となった現在、今や忘れ去られようとしている戦時中などの暮らしや子供の遊びなどの風景を、戦時人形作家村上しま子氏の戦時人形を通して、日々営みをしている生活を考え見つめ直し、今ある平穏な暮らしは、作家も語る戦時の尊い命が犠牲となった人々のお陰であり、現在の平和さや豊かな暮らしを感受してもらったことである。

東備西播定住自立圏域に居住する人々の心(精神文化)を再発掘することができた。また、地域文化の再発見に努め、地域文化の振興・向上に少なからず寄与できたものと確信した。

そのほか、酷暑であったが夏季休業中でもあり、各地の子供のほか、帰省客も多く訪れた。また、青春18きっぷによる京阪神のからの来館者も多く数えた。

ここ旧坂越浦会所では、入館者一人ひとりに居住地を聞く観光動向調査箇所であり、入館者全員の居住地を調査できた。赤穂市2,047人、上郡町213人、備前市85人ほか、県内31市町、県外北海道、東京、福岡など15都道府県、58市町であった。戦時人形展は、圏域内外の住民交流の促進、まちの賑わい、地域文化の創出にもなった。

② 今後の課題

人形展などの企画経験者が少数で、広範囲に啓蒙普及ができなかった。日刊紙、地方紙の新聞も限られた中、特にミニコミ誌には掲載する機会がなかった。しかしながら、ポスター、チラシの配布は、赤穂市内では殆ど至る所に配布(手配り)し、掲示できたことは救いであった。

今回の人形展は、素朴な田舎の老作家の実体験に基づく想いの作品から、戦争の悲惨さを後世に伝えることが目的の一つで、少なからず入館・鑑賞者にはその意図が伝えることができ、感じてもらったと思う反面、夏季休業中にも関わらず、若者の中学生～大学生の来館者がごく少数であった。そのため、会場内で語り部ボランティアをはじめ、戦時実体験者との交流があまりできず、戦時の悲惨さ、不戦への誓いや平和への願いを、満身に継承できなかった。しかし、坂越小学校の校外学習の一環として、平和学習会を開催できたことは一光を射すことができた。

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>子供が見る人形展風景。</p> <hr/> <p>戦時中の暮らしや子供の遊び、四季の原風景など。</p> <hr/> <p>きめ細かに、木に留まるセミを見つめる子供。</p> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>賑う人形展風景。</p> <hr/> <p>親子づれ、3世代、老若、男女などで賑う。会場内では、見学者や、語り部人が戦時体験談を懐かしむ。</p> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>坂越小学校の平和学習会。</p> <hr/> <p>高齢者の語り部ボランティアの平和学習会。</p> <hr/> <p>尊い戦時実体験を聞き、平和は人類の再興の宝。</p> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
 (ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

(単位 円)

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
補助金	170,000	* 作品運送委託料 (2 t 搬入・搬出 (2回) @ 32,400×2回	64,800* No1
募金	0	* 同上送金料	432* No1
図録売払手数料	0	* ポスター印刷 (A2) データ有 100枚	17,280* NO2
ボランティア保険補助金 (21名)	5,250	* ポスター印刷 (A3) データ有 300枚	12,960* NO2
寄付金	40,645	* チラシ印刷 (A4) データ有5,000枚	20,520* NO2
		* ポスター発送、郵便料	2,403* NO3.4
		* 作家現地・展示・撤去・立合高速料 (往復170 km) (別紙) 6/25.7/23.8/7.8/27.9/19 @ 2.270×5回	11,350* NO5
		* 作品確認調査高速料 (往復/170 km) 6/4 @ 2.270×1回	2,270* NO5
		* 同上ガソリン	13,031* NO6
		* 事務費	
		パソコンインク	12,894* NO7
		用紙	1,916* NO8
		封筒	3,188* NO9
		雑費1 ラミネート外	15,884* NO10
		雑費2 ペン外	8,253* NO11
		雑費3 壁面パネル	4,990* NO12
		雑費4 壁面養生、屋外看板関係、釘類外	10,308* NO13
		雑費5 名札ホルダー	2,916* NO14
		ボランティア保険料	10,500* NO15.16
合 計	215,895	合 計	215,895*

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	東備西播定住自立圏域史跡探訪会	活動名	史跡探訪会（圏域秦氏関係遺跡を訪ね歩く）
-----	-----------------	-----	----------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 東備西播定住自立圏域 他 （瀬戸内市、備前市、上郡町、赤穂市）		② 実施期間 自 平成28年11月27日 至 平成28年11月27日	
③ 実施体制			
・団体構成員	6名	・一般参加者	40名
・	名	・ボランティア	名
			計 46名
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）			
世話人会	5回開催	4/29 7/24 9/30 11/26 12/22	事業・行事实施計画作成協議 史跡探訪地リストアップ 募集・申込要項案協議 史跡探訪地資料・冊子版作成 史跡探訪地資料・増補改訂版作成
バス会社		9/23 9/27 11/10	見積依頼 見積締切・業者決定・発注 旅程表協議・作成・決定
現地調査	7回	9/30.10/4.10/5.10/6.10/15.11/4.11/15.11/20.12/3.12/18	
史跡探訪地資料作成		10/3～11/20	
史跡探訪地資料作成 （増補改訂版）		11/28～12/18	
募集・申込要項配布		10/1～	
申込開始		10/13（即日締切）	
実施日		11/27(AM8:00～PM4:00)	
資料（増補改訂版）配布		12/22.12/25.12/26.12/27	（手配り、郵送）
報告書作成		3/25～3/27	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

このほど「東備西播定住自立圏域史跡探訪会」を結成して、圏域内の旧跡、名所等を訪ね歩く史跡探訪会を企画開催することとなり、初回として「秦氏ゆかりの史跡探訪会」を実施した（当日は雨天のため、4名のキャンセルがあり、世話人6人を含む総勢46人が参加）。

世話人会は、これまでの研究調査のもとに、事前の現地調査を重ねて、資料（50ページ）を作成した。資料作成は、地元住民、郷土史家、宮司等からの聞き取り調査を実施した。また、史跡探訪会参加者もただ見て歩くだけに終わらず、同じく地元住民、神社世話人、宮司より思いがけない逸話などを聞き取ることができた。

史跡探訪会は、圏域内の秦氏ゆかりの遺跡9ヶ所（降雨のため生島渡航中止）を見学したほか、20余所の秦氏ゆかりの史跡等の資料を習得して、あまりなじみのない秦氏ゆかりの史跡等を学習した。

参加者の多くは、千種川流域にある秦氏ゆかりの大避神社だけでなく、備前市、瀬戸内市にある秦氏関係の遺跡を初めて訪ね歩くことができた。また、坂越大避神社では、宮司から全国各地における大避神社に関する講話だけでなく、神社に伝わる秘宝のひとつ「雅楽面」や「雅楽認可状」など、数多くの秦氏ゆかりの品々を拝観する機会を得ることができた。

史跡探訪会は、圏域の誇りとする秦氏関係史跡の普及啓発に努めることができたとともに、圏域住民と情報交換もでき、これらの歴史文化遺産（文化資源、地域財産）は、地域おこしにも繋がった。

② 今後の課題

史跡探訪会の企画は前評判が良く、即日定員を満了したが、当日降雨のため4名のキャンセルとなった。生島へは船渡航が必要不可欠であったため、天候などに左右されやすく、中止した。生島はかつては禁足地でもあり、参加者の多くは生島渡航へは未踏査で、一番期待が多く寄せられており、ぜひとも次年度には実施したい。

次年度計画している「備前播磨国境標石めぐり」は、国境標石の存在は全国的にも少なく、近隣市町にも確認されていない代物である。まさに、備前市、赤穂市、上郡町の境界にある取揚島、恋ヶ浜、船坂峠などにあり、取揚島は生島と同様に船渡航しか行けない近くて遠い秘境の地でもある。

史跡探訪地は、名の知れた所だけではなく、あまりなじみのない場所でも実施していきたく、道路交通網が整備されておらず、道幅が狭いため、大型バスが通行不能の場所が多い。しかしながら、少しでも多くの参加希望者に沿うよう、中型バスを数台連ねても実施するためにも、案内できる世話人の育成・養成が今後の課題である。

また、圏域に埋もれた歴史文化遺産である史跡、旧跡などを、史跡探訪会を通じて圏域内の住民に、より一層の情報発信を行い、普及啓発に努めてまいりたい。歴史文化遺産は、郷土（圏域）の歴史文化資源であり、地域文化財産でもあるので、郷土（圏域）の誇りと愛着をもつ心を育み、保存と継承に寄与するものと確信するものである。

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>大内神社（備前市）の境内</p> <hr/> <p>社である大酒神社の見学</p> <hr/> <p>状況。千種川流域以外の</p> <hr/> <p>秦氏ゆかり神社に全員大</p> <hr/> <p>いに感動する。</p> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>有年考古館（赤穂市）にて</p> <hr/> <p>学芸員より渡来系遺物や</p> <hr/> <p>有年牟礼・山田遺跡から</p> <hr/> <p>出土した「秦」線刻土器</p> <hr/> <p>等の説明を受ける</p> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>坂越大避神社（赤穂市）</p> <hr/> <p>で、生浪島宮司より秦河勝</p> <hr/> <p>ゆかりの神社縁起、千種川</p> <hr/> <p>流域はじめ全国の秦氏</p> <hr/> <p>関係遺跡の話を聴講する。</p> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
（ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。）

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

(単位 円)

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
参加費 @1,000×40人 (世話人除く)	40,000	*マイクロバス借上料 @70,660×2台	141,320 NO1
補助金	174,000	*保険料	1,620 NO2
寄付金	37,270	*資料コピー代	47,600 NO3
		*資料郵送代ほか通知	3,475 NO4
		*探訪地事前調査 ガソリン	9,468 NO5 5,520 NO5-1
		*資料配布 ガソリン	5,561 No6
		*事務費 パソコンインク	8,459 NO7
		用紙	1,968 NO7
		*雑費 書籍(参考図書)	5,229 NO8
		雑品1 殺虫剤ほか	19,711 NO9
		雑品2 修正品ほか	1,339 NO10
合 計	251,270	合 計	251,270

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市テニス協会 備前市テニス協会	活動名	交流テニス大会
-----	----------------------	-----	---------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂海浜公園テニスコート	② 実施期間 平成 28 年 7 月 10 日
③ 実施体制 ・団体構成員 16 名 ・一般参加者 49 名 ・ボランティア 約 0 名 ・外部コーチ 3 名 ・見学者（子供の両親等） 約 20 名 計 約 90 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
平成 28 年 2 月 13 日	第一回実行委員会（交付申請に向けた打合せ）
平成 28 年 4 月 24 日	イベント等事業推進支援 審査会出席
平成 28 年 5 月 1 日	第二回実行委員会（募集要領等打合せ）
平成 28 年 5 月 29 日	大会募集開始
平成 28 年 6 月 20 日	大会募集締切
平成 28 年 6 月 25 日	第三回実行委員会（当日の役割分担等打合せ）
平成 28 年 7 月 10 日	テニス選手権大会実施 実施時間 9～17 時 (内容) ① 午前はテニス教室開催 ② 午後は交流試合開催
平成 28 年 7 月 10 日	第四回実行委員会（イベント反省会）
平成 28 年 12 月 17 日	第五回実行委員会（次年度以降の進方について検討）

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

東備西播定住自立圏民間イベント事業として、第一回「東備西播交流テニス大会」を実施した。

本年も赤穂市テニス協会及び備前市テニス協会との共同運営により開催した。

本年から、より地域の交流が促進できるように地域在住の方のみに参加者を変更し、外部のテニスコーチを招いたテニス教室を開催後、交流大会としたことから、多くの小中学生が参加してくれた。

また、多くの赤穂市・備前市協会理事にも参画頂いたことで、両市の理事の交流も図ることができた。

今後も参加者の増加に取り組み、東備西播地域の活性化に取り組んでいきたい。

その他として大会当日、熊本地震義援金募金活動を実施し、集まった2,122円を赤穂市体育協会へ手交した。

② 今後の課題

今回は小中学生の募集に力を入れたことから、ジュニアクラスの参加者が約40名集まり、大成功であったが、大人については初心者に限定したことから少人数となってしまった。

来年度以降は、大人の募集範囲を拡大する等を実行委員会にて検討して行きたい。

3 実施事業の写真

写真のコメント



開会式

開会宣言、会長挨拶及び
競技ルール等の説明

写真のコメント



参加者受付風景

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

3 実施事業の写真

写真のコメント

テニス教室風景①



写真のコメント

テニス教室風景②



4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
参加料 500×49 組	24,500.-	*コート代および	
支援金	77,100.-	設備使用料	17,850.- ①
		*試合球	31,450.- ②
		*外部コーチ代	50,000.- ③
		*障害保険	2,300.- ④
			-
<p>※今回は中学生以下が多くコート代が半額になる等で支出をおさえることが出来たため、支援金は上記を申請させて頂きます。</p>			
合 計	101,600.-	合 計	101,600.-

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
 2. 支援対象経費には*を記載のこと
- 様式第6号 (第13条関係)

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂郡陸上競技協会	活動名	上郡駅伝競走小学生大会
-----	-----------	-----	-------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 上郡町スポーツセンター周辺コース	② 実施期間 自 平成 29年1月8日 至 平成 29年1月8日
③ 実施体制 ・団体構成員 10名 ・一般参加者 286名 ・ボランティア 15名 ・ 名 ・ 名 計 311名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 平成28年9月10日・・・必要物品発注 平成28年11月23日・・・後援名義申請（町教育委員会） 平成28年12月1日・・・大会要項発送 平成28年12月22日・・・道路使用許可申請 平成28年12月23日・・・事前打ち合わせ 平成28年12月30日・・・申込み締切 平成29年1月7日・・・前日準備 平成29年1月8日・・・大会実施	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果




大会を重ねる毎に参加者が増えてきており、大会の認知度が向上している。
また町特産品の『円心モロどん』の提供が700食を超え、町内の1イベントでの最多提供数となり（協力団体より）、町の特産品PRに協力できたと考える。

② 今後の課題

町内はもとより、赤穂市・相生市以東よりの参加が増える一方で、備前市など岡山県からの参加が少ない。

背景には大会当日に、岡山県内でも同様の大会が開催されており、そちらの大会へ参加するということが判明し、今大会の開催日の変更を視野に入れ、参加数増を図る。

3 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>開会式</p> <hr/> <p>西脇工業高校・足立監督</p> <hr/> <p>挨拶</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>ミニ駅伝スタート</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
	<p>写真のコメント</p> <hr/> <p>西脇工業高校選手先導</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを変えるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
大会参加料	107,000	1選手配布ゼッケン代*	43,590
モロどん販売 (実費)	95,100	2大会賞品 (団体) *	14,288
イベント支援交付金	152,192	3大会賞品 (個人) *	10,892
		4大会参加賞*	91,584
		モロどん (材料代込)	179,750
		5謝礼 (西脇工業・観光協会) *	6,047
		6消耗品 (ゼッケン印刷用インク) *	5,529
		7消耗品 (賞状用紙) *	2,612
合 計	354,292	合 計	354,292

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 円心	活動名	上郡ダンスフェスティバル ~K・D・F~
-----	--------------	-----	-------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所 (地域) 上郡町あゆみ橋西詰 千種川河川敷広場	③ 実施期間 自 平成28年 10月 2日 至 平成28年 10月 2日
④ 実施体制 ・団体構成員 25名 ・一般参加者 2,000名 ・ボランティア 20名 ・ 名 ・ 名 計 2,045名	
⑤ 事業実績 (実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
H28年2月20日(土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打合せ	
H28年3月19日(土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打合せ	
H28年4月23日(土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打合せ	
H28年5月21日(土) 上郡ダンスフェスティバル 会場下見	
H28年6月18日(土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打合せ	
H28年7月23日(土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打合せ	
H28年8月19日(金) 上郡ダンスフェスティバル 事前打合せ	
H28年8月20日(土) 上郡ダンスフェスティバル 事前打合せ	
H28年9月2日(金) 上郡ダンスフェスティバル 準備	
H28年9月4日(日) 上郡ダンスフェスティバル 開催 (台風の影響を考慮し、延期)	
延期後開催日程 H28年10月2日(日) 11:00~21:00	
H28年10月7日 上郡ダンスフェスティバル 反省会	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

○メインステージ（ヒップホップダンスステージ（Show Case））

- ・多くの近隣のダンスチームに参加があり、皆様が日頃の成果や楽しさを披露する場を提供することができ、出演者の活動を広める場になりました。ダンスという媒体を通し、踊るだけでなく見る方たちまでもが楽しくなり輝ける、そんなイベントとなりました。
- ・赤穂・備前・上郡のダンスチームも参加していただき、地域の活性化と各地域の連携・交流の促進ができた。

○芸人・プロシンガーステージ

- ・普段あまり見ることができない芸人の方やプロシンガーを目の前で見ることができ貴重な経験ができました。

○出店ブース

- ・近隣市町で活動する出店者が集まり地域の方とのふれあいや他市町村からの来場者も多数あり消費拡大の連携を図れた。

○花火打揚げ

- ・会場のすぐ隣で花火の打ち上げをおこない、花火の数は99発とすくなかったのですが、近距離での打揚げを披露したので、来場者の方々に大変満足していただきました。

○事前PR

- ・各種団体のもと発信し、ポスターの掲示とチラシの配布をしました。また、上郡町にも協力頂き、多くの方々に発信することができました。
- ・広報誌、町ホームページ、SNSを活用し、広範囲に発信することができました。
- ・公的施設、スーパー、飲食店、ダンス教室などへポスターの掲示とチラシの配布もしました。

○駐車場

- ・車での来場が見込まれたため、駐車場での混乱や車道での事故がないよう、看板設置、誘導等に気配りをしました。

○その他

- ・町内外各地より出演者や観客を上郡に集客することができました。
- ・開催日に関しては、台風の影響を考え順延致しましたが関係者の方々の協力により延期前の予想集客数と変わらないくらいの来場者があり、地域での楽しい一日を過ごしてもらうことができ、話題づくりにつながったと思います。

② 今後の課題

○今回の会場は河川敷でしたが、前日までの天候により足元が良くない状態があり、会場整備に必要以上の時間を要したことを踏まえ、次回開催場所の検討が必要。

○今回のイベントを行った結果、一番良い開催時期は夏休み期間の開催がより多くの方々に、ご参加いただけ集客率等も上がるわかりました。

次回開催は夏休み期間中に開催する方向で、準備を進めていきたいと思います。

○PRと集客

- ・イベント開催日を早い段階で決定することにより、さまざまな各所への協力も見込め、さらに広い範囲でのPRに取り組む。
- ・事前のPRとして、各関係機関、インターネット、SNS等を最大限に活用し周知を行う。

○今回以上に来場者が増えた場合、駐車場の確保、誘導人員、交通整理、イベント運営に関わるスタッフなど人員の強化も必要と感じました。

○イベントが定着するように、新たに企画を工夫をしたい。

3-1 実施事業の写真



写真のコメント

上郡町 あゆみ橋西詰
千種川河川敷
イベント開催会場にて

上郡町長 挨拶



写真のコメント

オープニング
上郡高等学校和太鼓部
による和太鼓演奏



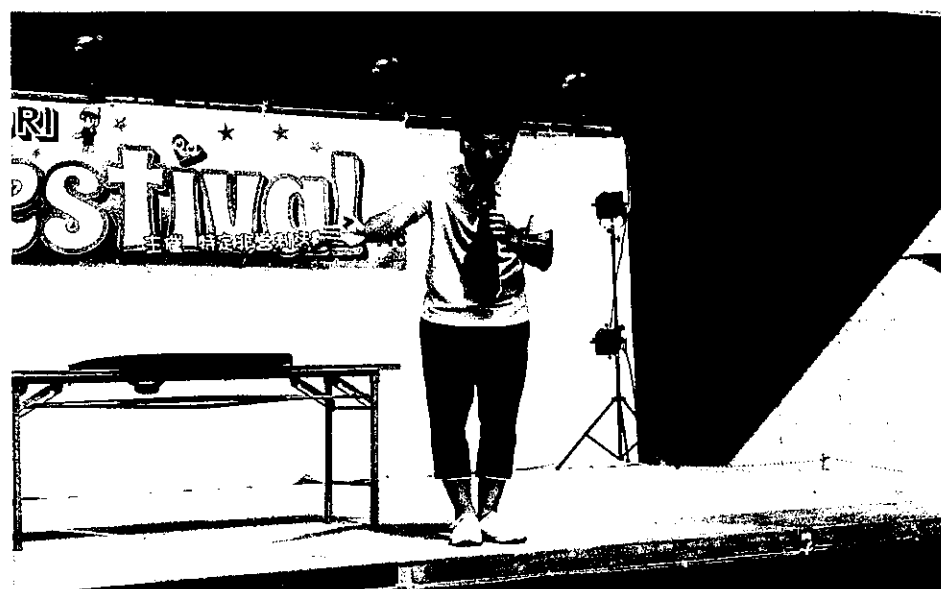
写真のコメント

カントリーダンス

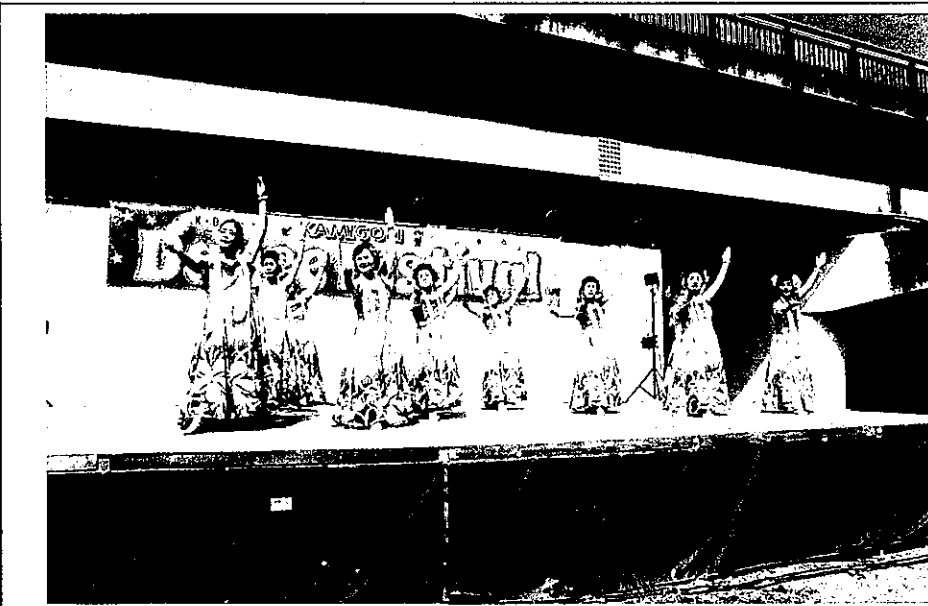
3-2 実施事業の写真



写真のコメント
ベリーダンス



写真のコメント
吉本芸人
江西あきよし



写真のコメント
フラダンス

3-3 実施事業の写真



写真のコメント

バルーンアート京極



写真のコメント

Dance Show Case



写真のコメント

Dance Show Case

3-4 実施事業の写真



写真のコメント

Dance Show Case



写真のコメント

Dance Show Case



写真のコメント

ダンスコンテスト
審査員

3-5 実施事業の写真



写真のコメント

Danceコンテスト



写真のコメント

Danceコンテスト



写真のコメント

Danceコンテスト

3-6 実施事業の写真



写真のコメント
REGGAEシンガー
KILLY


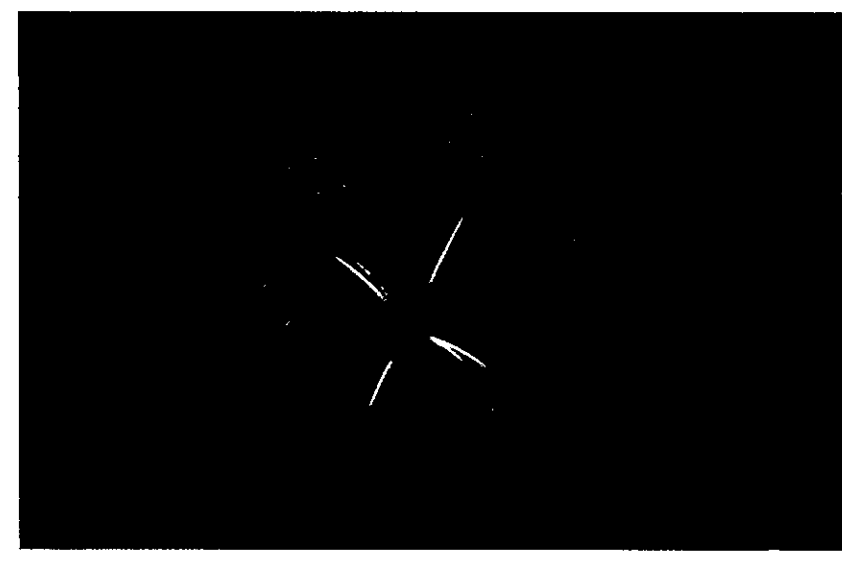


写真のコメント
REGGAEシンガー
MATTON



写真のコメント
長瀬 剛 モノマネ芸人
春田 和幸

3-7 実施事業の写真

	<p>写真のコメント</p> <p><u>仕掛け花火</u></p>
	<p>写真のコメント</p> <p><u>打上げ花火</u></p>
	<p>写真のコメント</p> <p><u>打揚げ花火</u></p>

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
補助金	197,000円	ステージ設営費)	
上郡町助成金	200,000円	・音響 1式	*25,432円
チーム参加費	182,000円	スピーカー	
(ダンス参加費 182人×1,000円)		有線マイク	
		マイク、スタンドセット	
		スピーカースタンド	
		スピーカーアンプ	
自己資金・寄付金	334,409円	CD/MD プレーヤー	
		オペレーター	
		機材運搬、設営、撤去	
		・照明レンタル 1式	*200,000円
		前灯り	
		フロア照明	
		レーザー	
		VJ用プロジェクター	
		コントローラーPC	
		会場設営費	
		リース 1式	*70,853円
		出演料	
		MATTON	*30,000円
		KILLY	*10,432円
		バルーンアート京極	*30,000円
		ベリーダンス	*6,432円
		宣伝広告費	
		チラシA4 10000枚	37,020円
		雑費	
		消耗品	3,608円
		警備員	*113,832円
		花火 1式	370,000円
		花火申請料 2回 (延期再申請含む)	15,800円
合 計	913,409円	合 計	913,409円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと